

# 岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

## 第1部 アパレル産業

### 1. 調査要領

- (1) 調査時期 令和元年7月  
(2) 調査依頼企業数 59社  
(3) 調査対象期間 平成31年4月～令和元年6月  
(4) 回答状況 有効回答数 54社  
有効回答率 91.5%

#### 《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	21	20	95.2%
婦人子供服	34	30	88.2%
ニット雑貨	4	4	100%
合計	59	54	91.5%

### (5) 調査事項

- ア 売上高
- イ 在庫
- ウ 操業度
- エ 販売価格・仕入価格
- オ 利益率
- カ 資金繰り・借入難度
- キ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ク 経営上の問題点
  - (ア) 売上の減少
  - (イ) 経費の増加
  - (ウ) 製品安
  - (エ) 求人難
  - (オ) その他
- ケ 海外生産の割合

## 2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、「仕入価格」DI、「利益率」DI、「海外生産」DI等の項目で改善を示したが、「業況判断」DI、「売上高」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で「仕入価格」DI、「利益率」DIでそれぞれ5.6ポイント、「海外生産」DIで5.2ポイント改善し、「業況判断」DIで9.4ポイント、「売上高」DIで9.3ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「ASEANでの生産コストが上がり、利益率は減少している」（メンズ）、「原価、経費増により利益の確保が容易ではない」（婦人子供服）、「来店される小売店が少なくなり、ネット注文が多くなっている」（ニット）等の意見が聞かれた。

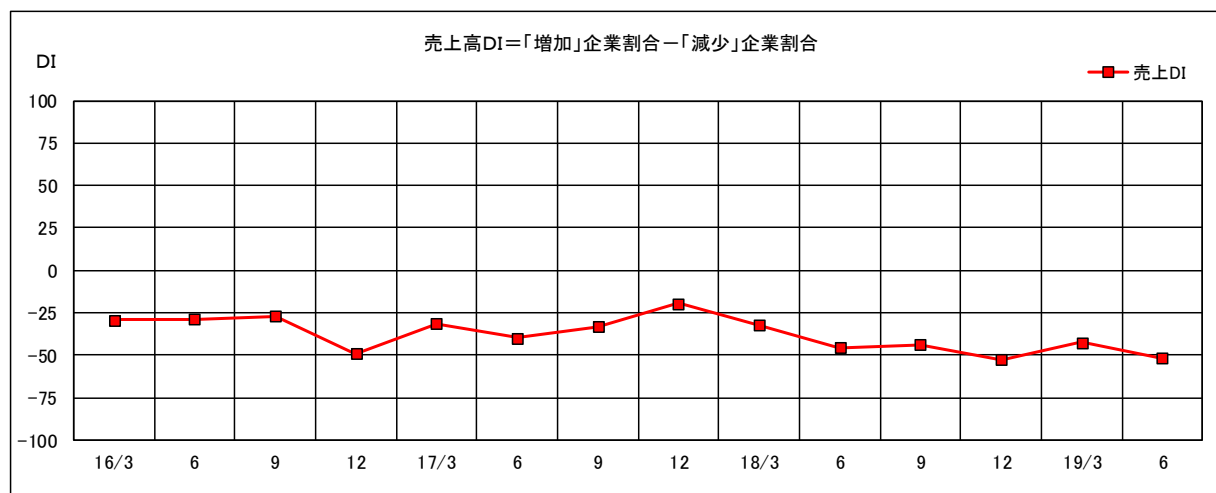
## 3. アパレル産業景気動向調査結果

### 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、7.4%と前回の9.3%から1.9ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、59.3%と前回の51.9%から7.4ポイントの増加となった。

DI値は、9.3ポイント悪化して▲51.9となった。



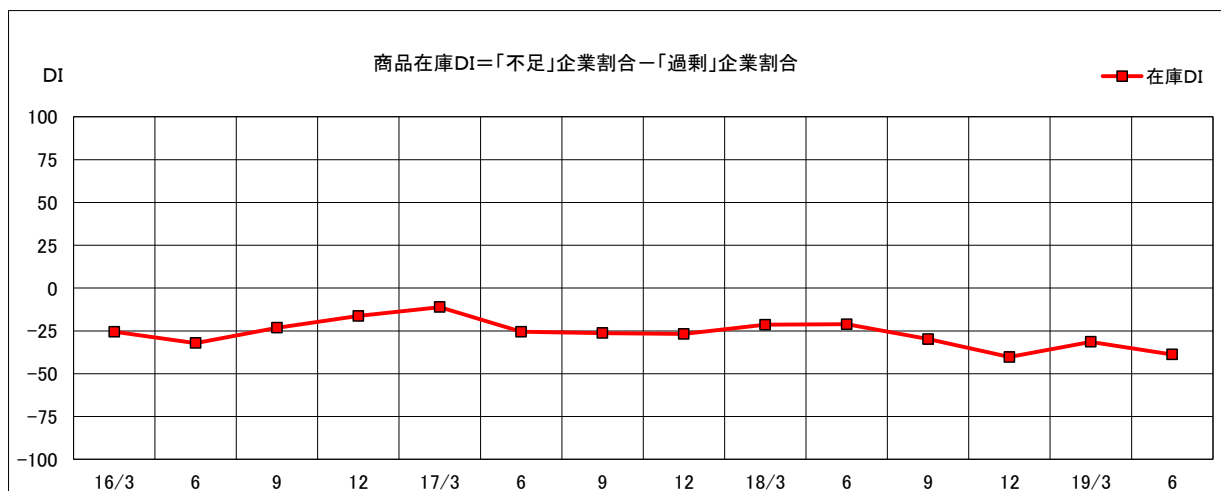
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
売上DI	▲29.1	▲28.6	▲26.8	▲49.0	▲31.5	▲40.0	▲33.3	▲19.7	▲32.1	▲45.6	▲43.8	▲52.6	▲42.6	▲51.9

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、1.9%と前回の 5.6%から 3.7ポイントの減少となった。

一方「過剰」とする企業は、40.7%と前回の 37.0%から 3.7ポイントの増加となった。

DI値は、7.4ポイント悪化して▲38.8となった。



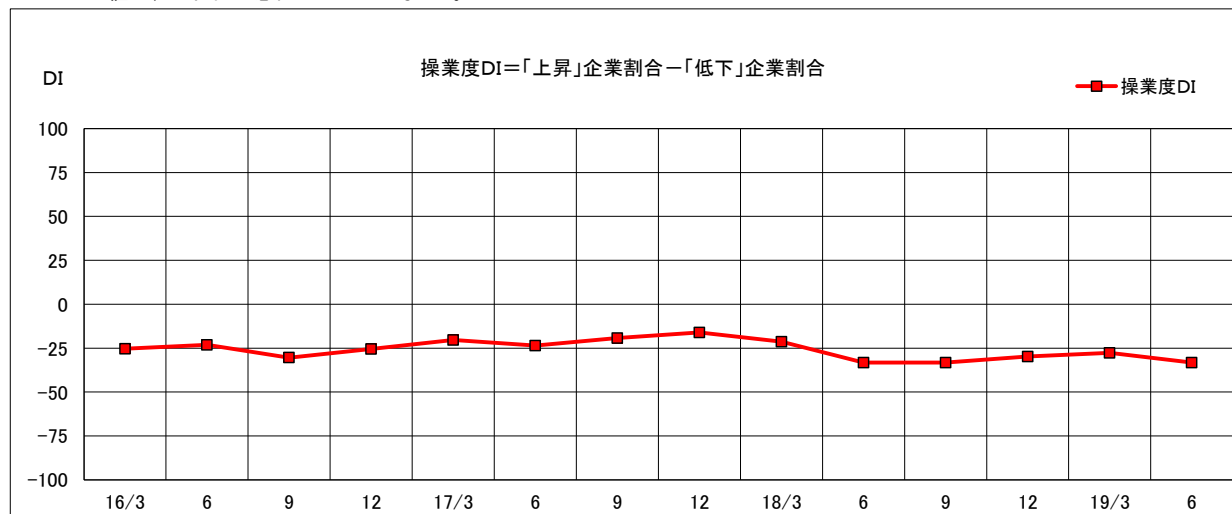
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
在庫DI	▲25.5	▲32.1	▲23.2	▲16.3	▲11.1	▲25.5	▲26.3	▲26.8	▲21.4	▲21.1	▲29.8	▲40.3	▲31.4	▲38.8

## 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、1.9%と前回と同じとなった。

一方「低下した」とする企業は、35.2%と前回の 29.6%から 5.6ポイントの増加となった。

DI値は、5.6ポイント悪化して▲33.3となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
操業度DI	▲25.4	▲23.2	▲30.4	▲25.5	▲20.4	▲23.6	▲19.3	▲16.1	▲21.4	▲33.3	▲33.3	▲29.8	▲27.7	▲33.3

## 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の3.7%から3.7ポイントの減少となった。

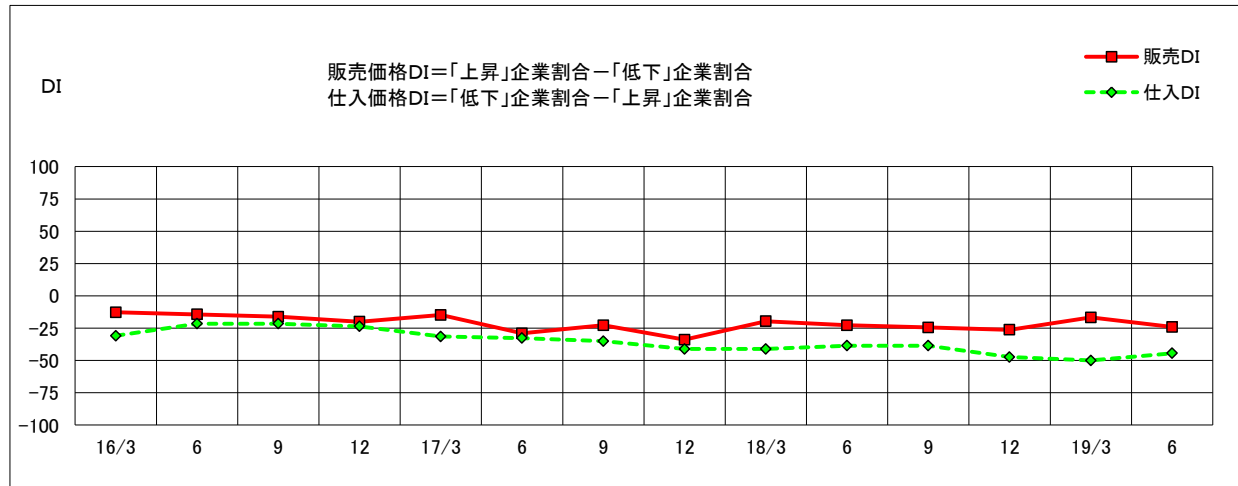
一方「低下した」とする企業は、24.1%と前回の20.4%から3.7ポイントの増加となった。

DI値は、7.4ポイント悪化して▲24.1となった。

今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、44.4%と前回の50.0%から5.6ポイントの減少となった。

DI値は、5.6ポイント改善して▲44.4となった。



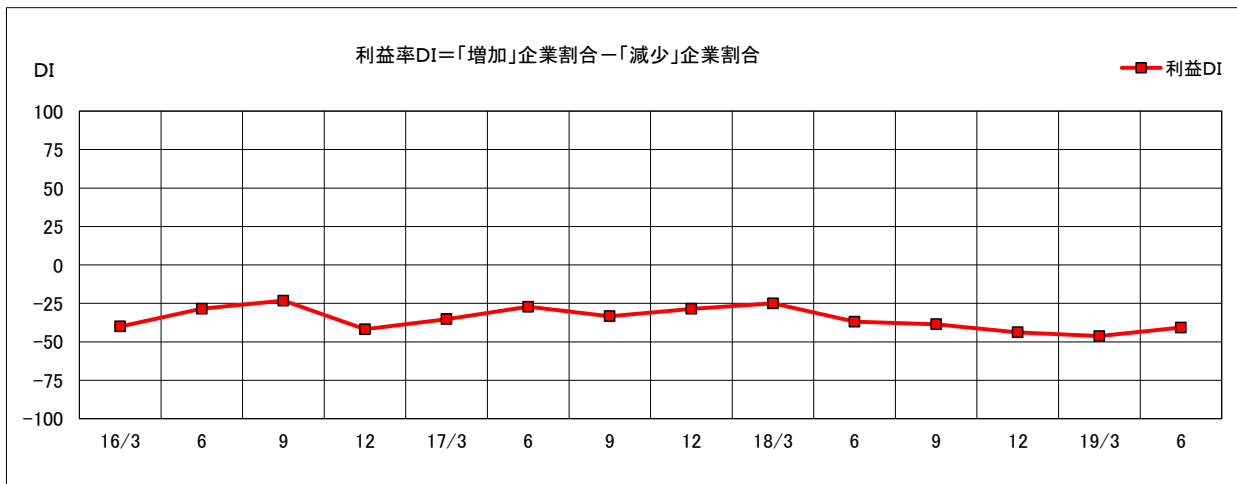
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
販売DI	▲12.7	▲14.3	▲16.1	▲20.0	▲14.8	▲29.0	▲22.8	▲33.9	▲19.6	▲22.8	▲24.5	▲26.3	▲16.7	▲24.1
仕入DI	▲30.9	▲21.5	▲21.5	▲23.6	▲31.5	▲32.7	▲35.1	▲41.1	▲41.1	▲38.6	▲38.6	▲47.4	▲50.0	▲44.4

## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、7.4%と前回の3.7%から3.7ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、48.1%と前回の50.0%から1.9ポイントの減少となった。

DI値は、5.6ポイント改善して▲40.7となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
利益DI	▲40.0	▲28.5	▲23.2	▲41.8	▲35.2	▲27.2	▲33.3	▲28.6	▲25.0	▲36.9	▲38.6	▲43.8	▲46.3	▲40.7

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、14.8%と前回の20.4%から5.6ポイントの減少となった。

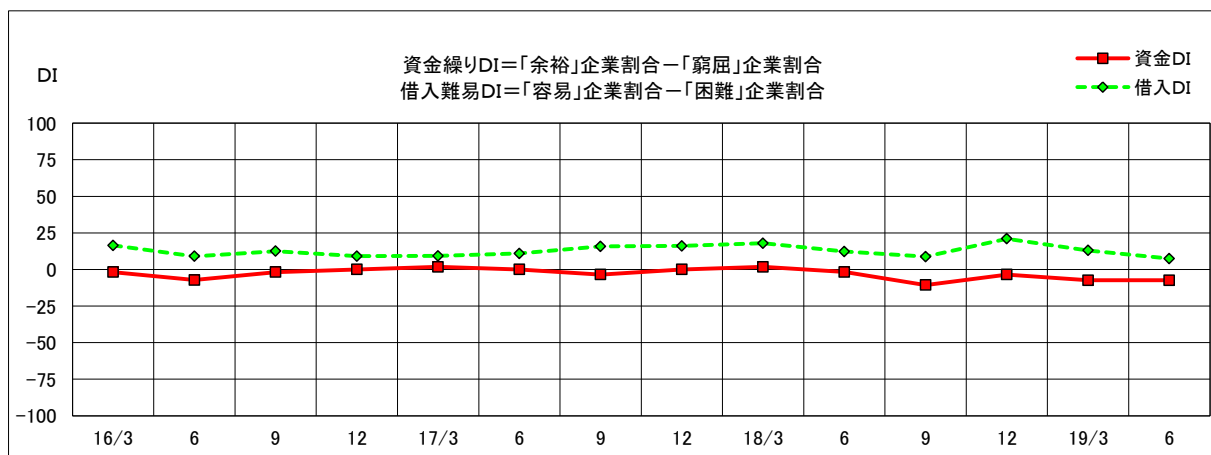
一方「窮屈」とする企業は、22.2%と前回の27.8%から5.6ポイントの減少となった。

DI値は、前回と同じ▲7.4となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、18.5%と前回の24.1%から5.6ポイントの減少となった。

一方、「困難」とする企業は11.1%と前回と同じとなった。

DI値は、5.6ポイント悪化して7.4となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
資金DI	▲1.8	▲7.2	▲1.8	0.0	1.8	0.0	▲3.5	0.0	1.8	▲1.7	▲10.6	▲3.5	▲7.4	▲7.4
借入DI	16.4	9.0	12.5	9.1	9.3	10.9	15.8	16.1	17.9	12.3	8.8	21.0	13.0	7.4

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.7%と前回の1.9%から1.8ポイントの増加となった。

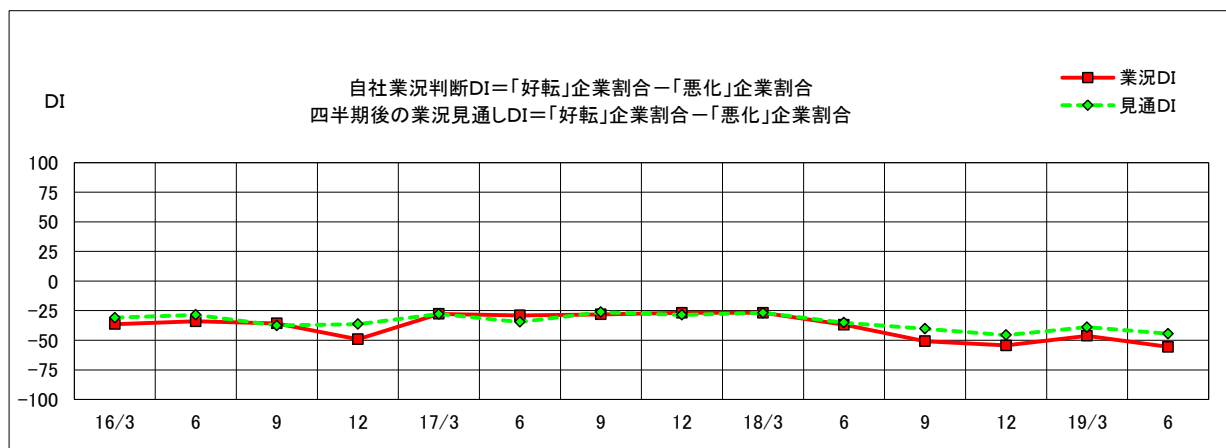
一方「悪化」とする企業は、59.3%と前回の48.1%から11.2ポイントの増加となった。

DI値は、9.4ポイント悪化して▲55.6となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、7.4%と前回と同じとなった。

一方「悪化」とする企業は、51.9%と前回の46.3%から5.6ポイントの増加となった。

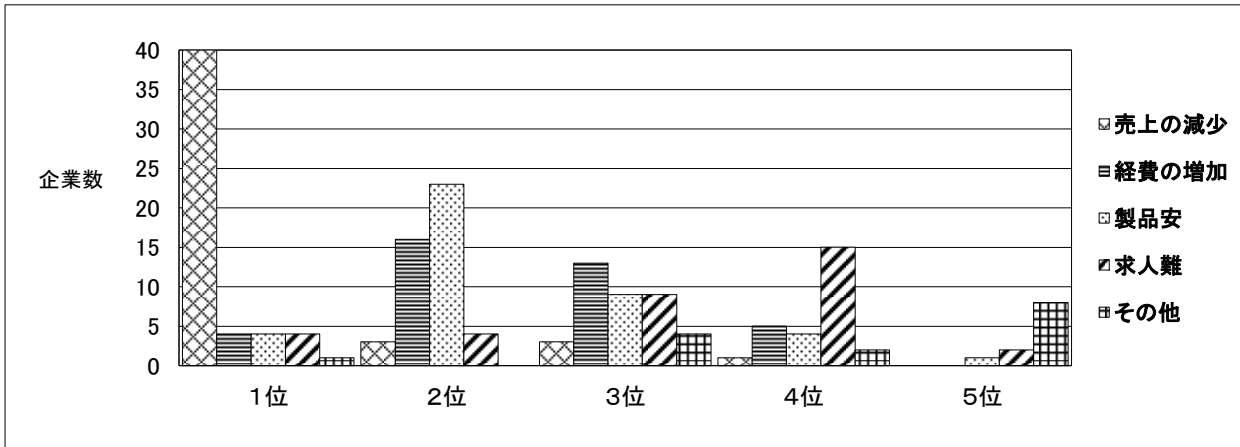
DI値は、5.6ポイント悪化して▲44.5となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
業況DI	▲36.4	▲34.0	▲35.7	▲49.1	▲27.7	▲29.0	▲28.1	▲26.8	▲26.8	▲36.9	▲50.8	▲54.4	▲46.2	▲55.6
見通しDI	▲30.9	▲28.6	▲37.5	▲36.4	▲27.8	▲34.5	▲26.3	▲28.6	▲26.8	▲35.1	▲40.3	▲45.6	▲38.9	▲44.5

### 8 経営上の問題点

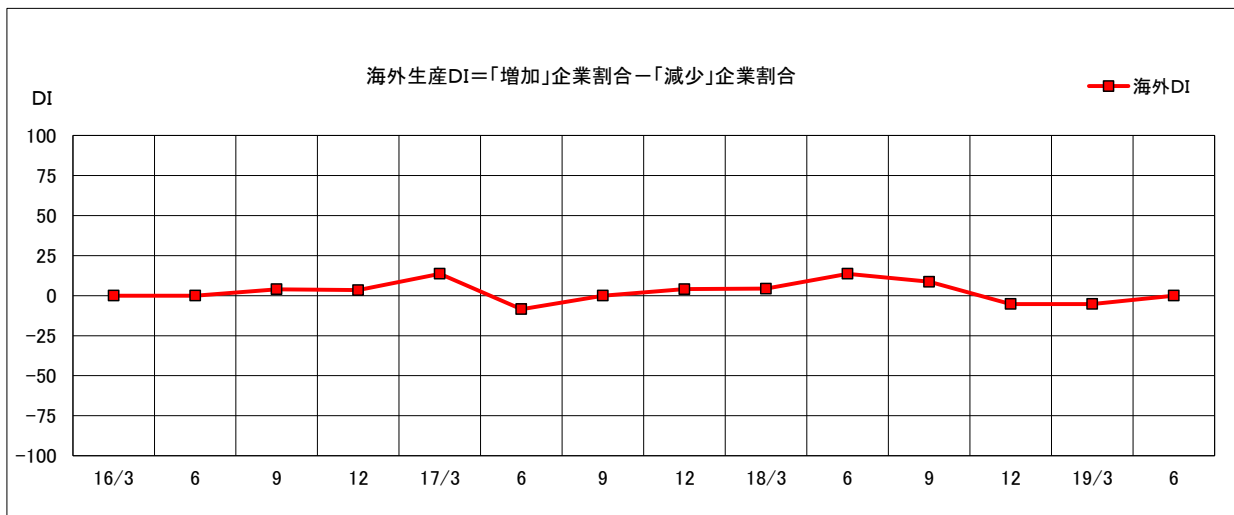
経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	40	3	3	1	0
経費の増加	4	16	13	5	0
製品安	4	23	9	4	1
求人難	4	4	9	15	2
その他	1	0	4	2	8

### 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、5.3%と前回と同じとなった。  
 一方「減少した」とする企業は、5.3%と前回の10.5%から5.2ポイントの減少となった。  
 DI値は、5.2ポイント増加して0.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
海外DI	0.0	0.0	4.0	3.5	13.7	▲ 8.4	0.0	4.1	4.4	13.7	8.7	▲ 5.2	▲ 5.2	0.0

## 4. 業界別調査結果

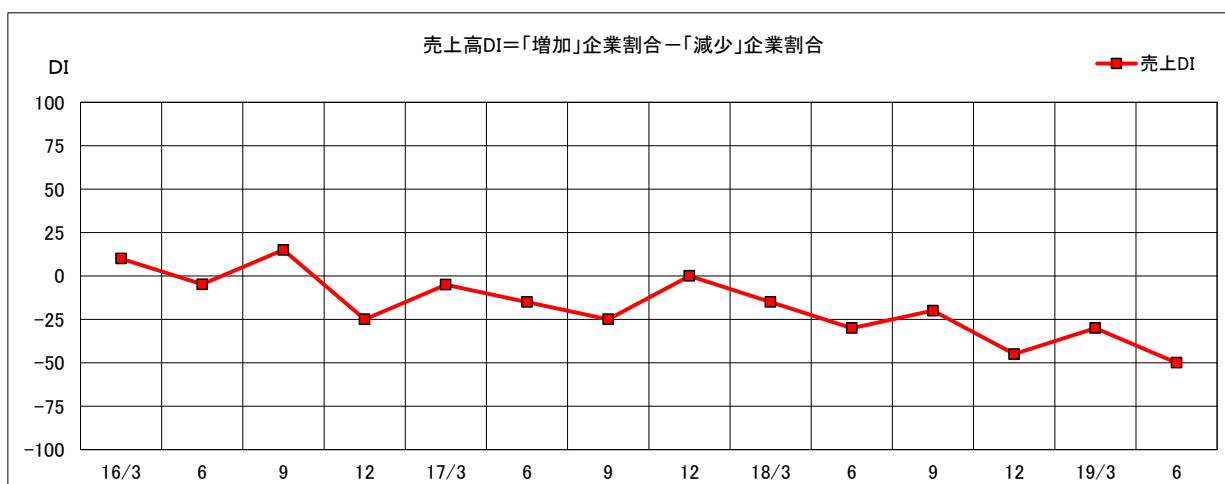
(メンズファッション)

### 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、10.0%と前回の15.0%から5.0ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、60.0%と前回の45.0%から15.0ポイントの増加となった。

DI値は、20.0ポイント悪化して▲50.0となった。



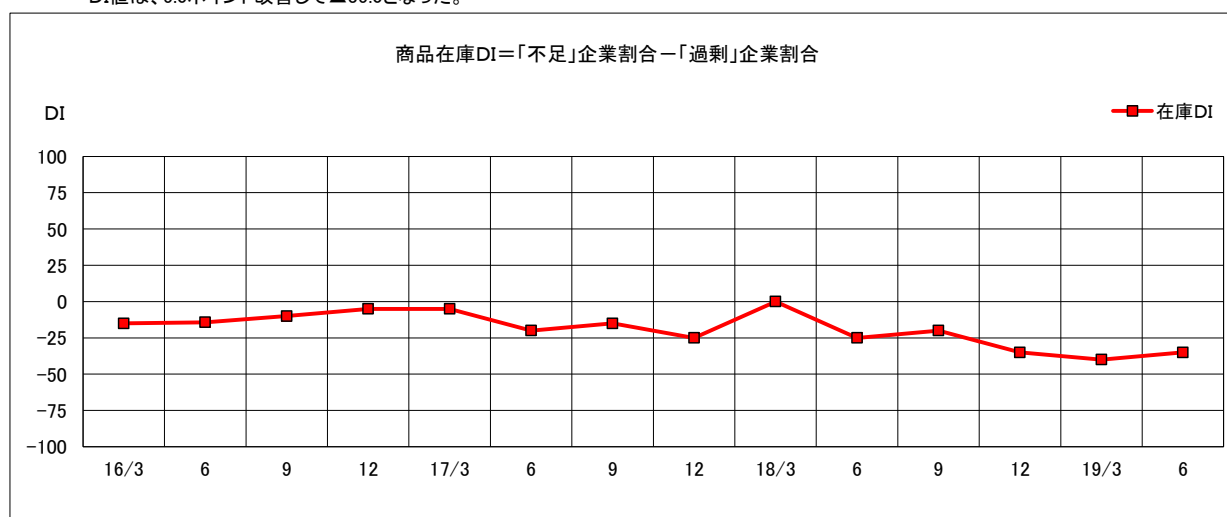
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
売上DI	10.0	▲4.8	15.0	▲25.0	▲5.0	▲15.0	▲25.0	0.0	▲15.0	▲30.0	▲20.0	▲45.0	▲30.0	▲50.0

### 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「過剰」とする企業は、35.0%と前回の40.0%から5.0ポイントの減少となった。

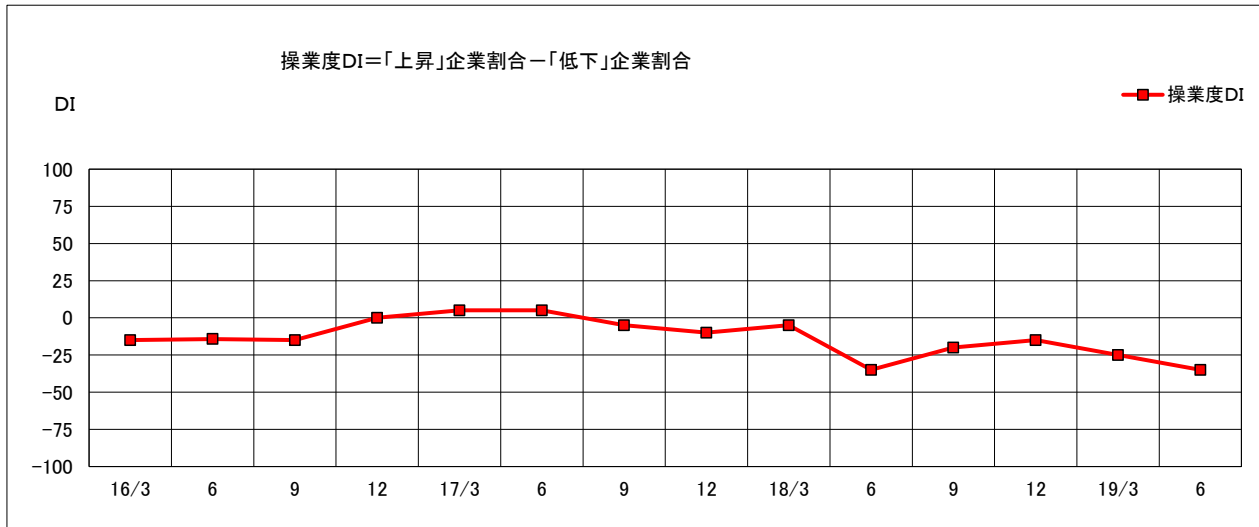
DI値は、5.0ポイント改善して▲35.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
在庫DI	▲15.0	▲14.3	▲10.0	▲5.0	▲5.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	0.0	▲25.0	▲20.0	▲35.0	▲40.0	▲35.0

### 3 操業度の動向

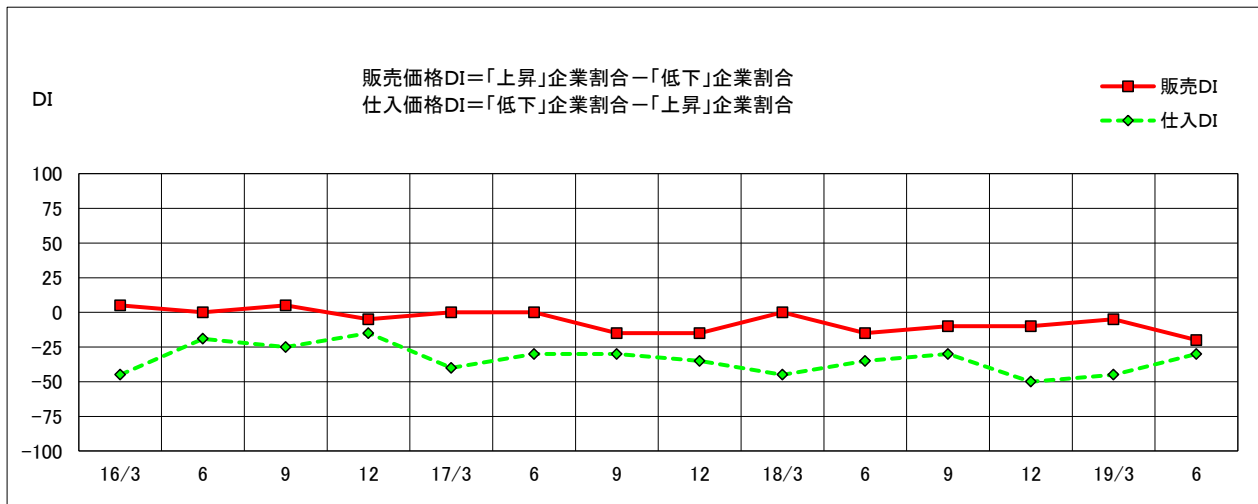
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、5.0%と前回と同じとなった。  
 一方「低下した」とする企業は、40.0%と前回の30.0%から10.0ポイントの増加となった。  
 DI値は、10.0ポイント悪化して▲35.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
操業度DI	▲15.0	▲14.2	▲15.0	0.0	5.0	5.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲35.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	▲35.0

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の5.0%から5.0ポイントの減少となった。  
 一方「低下した」とする企業は、20.0%と前回の10.0%から10.0ポイントの増加となった。  
 DI値は、15.0ポイント悪化して▲20.0となった。  
 今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 一方「上昇した」とする企業は、30.0%と前回の45.0%から15.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、15.0ポイント改善して▲30.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
販売DI	5.0	0.0	5.0	▲5.0	0.0	0.0	▲15.0	▲15.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲20.0
仕入DI	▲45.0	▲19.0	▲25.0	▲15.0	▲40.0	▲30.0	▲30.0	▲35.0	▲45.0	▲35.0	▲30.0	▲50.0	▲45.0	▲30.0

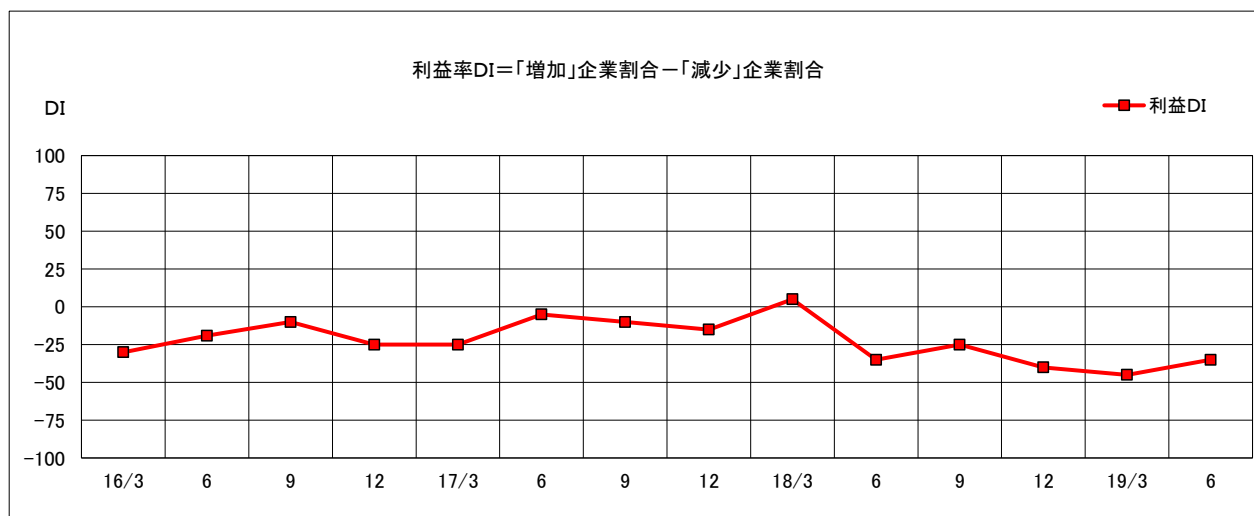


## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、15.0%と前回の 5.0%から 10.0ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回と同じとなった。

DI値は、10.0ポイント改善して▲35.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
利益DI	▲ 30.0	▲ 19.1	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 5.0	▲ 10.0	▲ 15.0	5.0	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 45.0	▲ 35.0

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回の 30.0%から 5.0ポイントの減少となった。

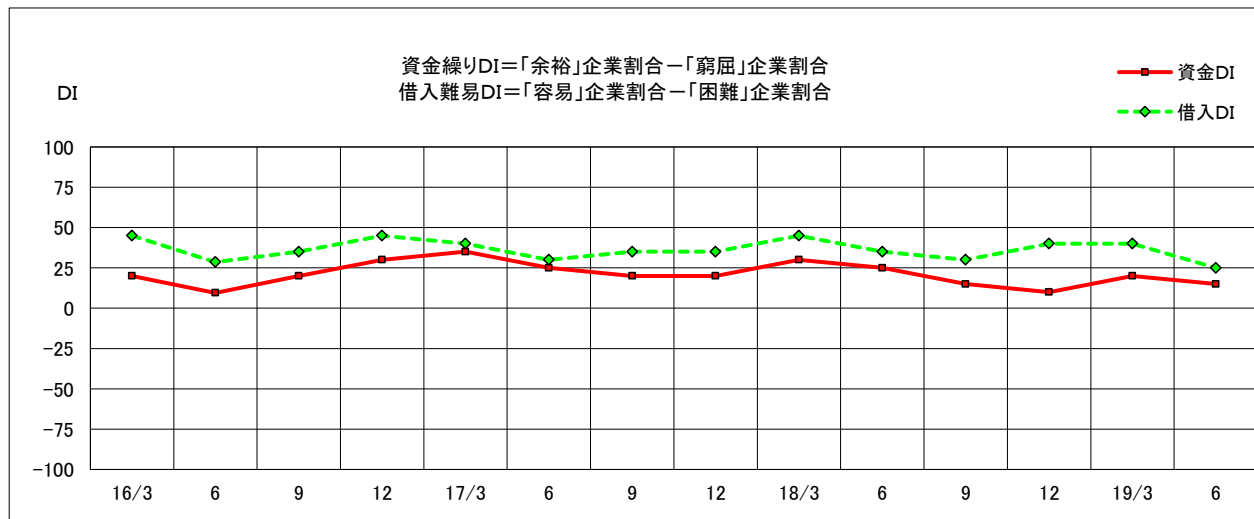
一方、「窮屈」とする企業は、10.0%と前回と同じであった。

DI値は、5.0ポイント悪化して15.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、25.0%と前回の 40.0%から 15.0ポイントの減少となった。

一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

DI値は、15.0ポイント悪化して25.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
資金DI	20.0	9.5	20.0	30.0	35.0	25.0	20.0	20.0	30.0	25.0	15.0	10.0	20.0	15.0
借入DI	45.0	28.6	35.0	45.0	40.0	30.0	35.0	35.0	45.0	35.0	30.0	40.0	40.0	25.0

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、5.0%と前回と同じであった。

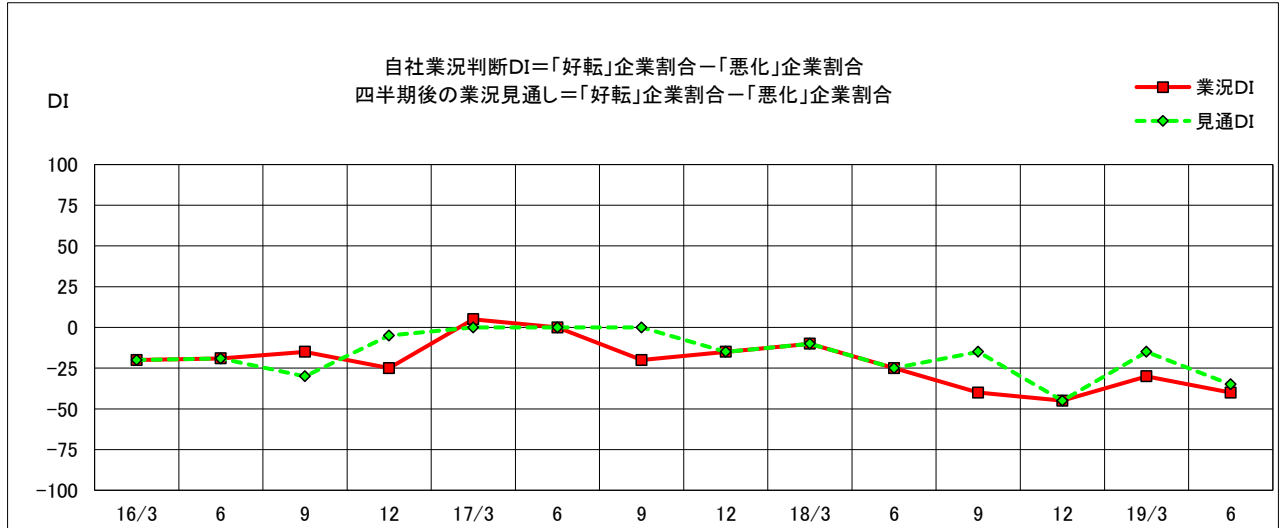
一方「悪化」とする企業は、45.0%と前回の35.0%から10.0ポイントの増加となった。

DI値は、10.0ポイント悪化して▲40.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、10.0%と前回の15.0%から5.0ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、45.0%と前回の30.0%から15.0ポイントの増加となった。

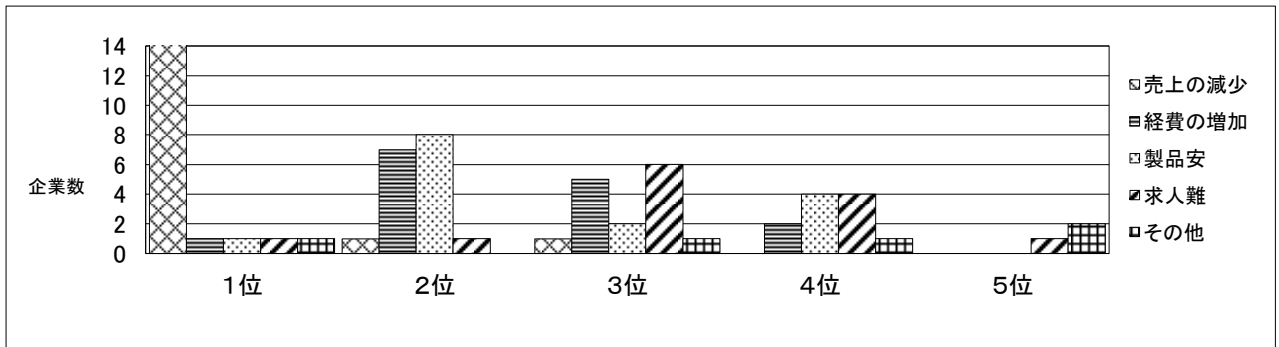
DI値は、20.0ポイント悪化して▲35.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
業況DI	▲20.0	▲19.0	▲15.0	▲25.0	5.0	0.0	▲20.0	▲15.0	▲10.0	▲25.0	▲40.0	▲45.0	▲30.0	▲40.0
見通DI	▲20.0	▲19.1	▲30.0	▲5.0	0.0	0.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲25.0	▲15.0	▲45.0	▲15.0	▲35.0

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



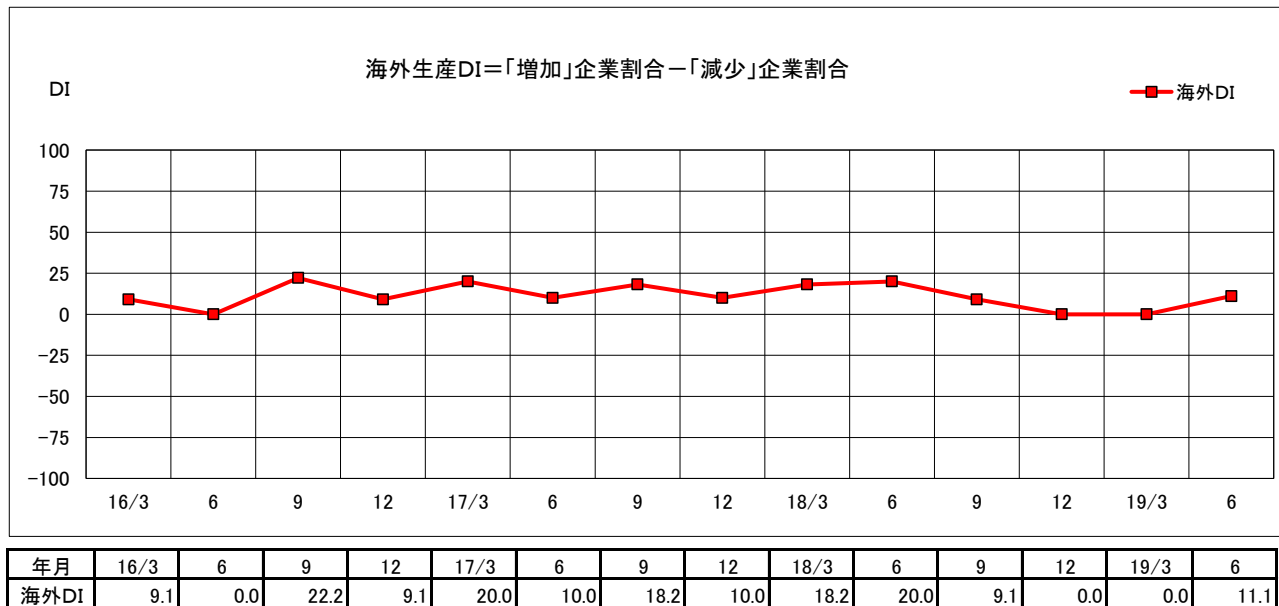
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	15	1	1	0	0
経費の増加	1	7	5	2	0
製品安	1	8	2	4	0
求人難	1	1	6	4	1
その他	1	0	1	1	2

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、11.1%と前回の 0.0%から 11.1ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

DI値は、11.1ポイント増加して11.1となった。



### 回答企業のコメント

- 5月以降は需要の不振で、在庫が過剰気味になった。ASEANでの生産コストが上がり、利益率は減少している。今後の課題は、商品開発を高めて、適正在庫にすること。
- 原価が上がっているが、売価が据置き、販売着数が減っている。
- 紳士(アダルト)の製品の売れ行きがあまり良くなかった。

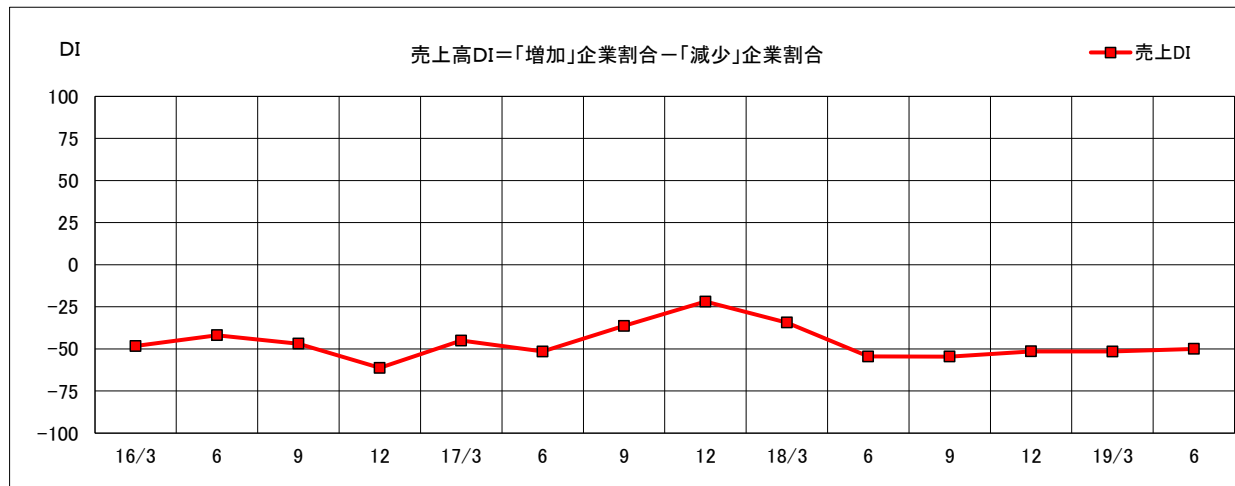
(婦人子供服)

## 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、6.7%と前回の3.2%から3.5ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、56.7%と前回の54.8%から1.9ポイントの増加となった。

DI値は、1.6ポイント改善して▲50.0となった。



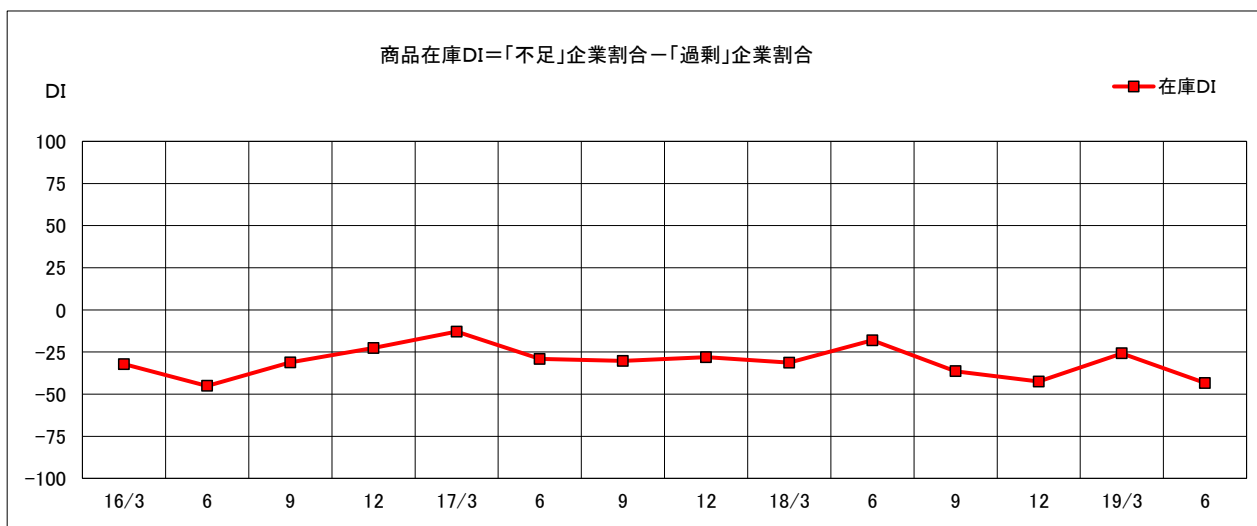
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
売上DI	▲48.3	▲41.9	▲46.9	▲61.3	▲45.1	▲51.6	▲36.4	▲21.9	▲34.4	▲54.5	▲54.6	▲51.5	▲51.6	▲50.0

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、3.3%と前回の9.7%から6.4ポイントの減少となった。

一方「過剰」とする企業は、46.7%と前回の35.5%から11.2ポイントの増加となった。

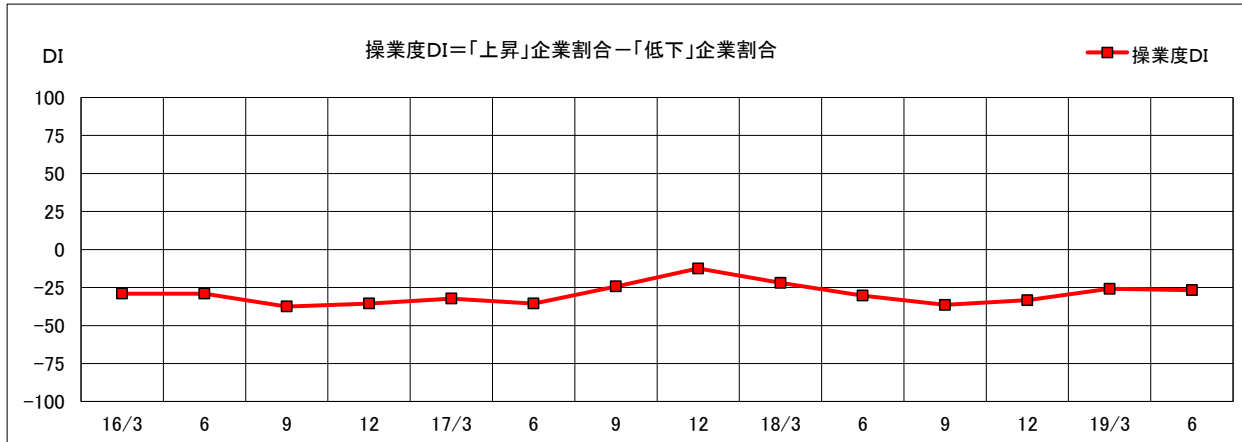
DI値は、17.6ポイント悪化して▲43.4となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
在庫DI	▲32.2	▲45.1	▲31.2	▲22.6	▲12.9	▲29.1	▲30.3	▲28.1	▲31.3	▲18.1	▲36.4	▲42.5	▲25.8	▲43.4

### 3 操業度の動向

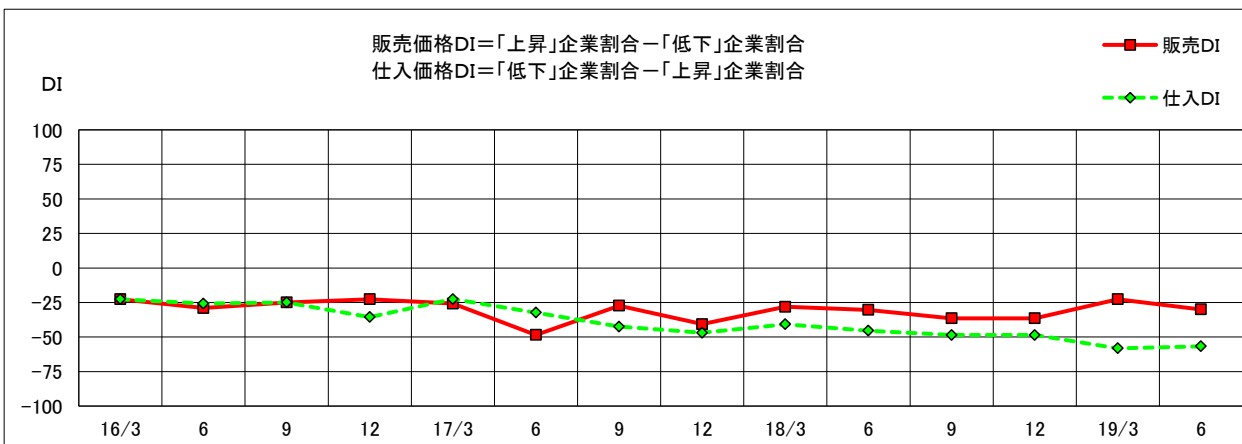
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
一方「低下した」とする企業は、26.7%と前回の25.8%から0.9ポイントの増加となった。  
DI値は、0.9ポイント悪化して▲26.7となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
操業度DI	▲29.0	▲29.0	▲37.5	▲35.5	▲32.3	▲35.5	▲24.3	▲12.5	▲21.9	▲30.3	▲36.4	▲33.3	▲25.8	▲26.7

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

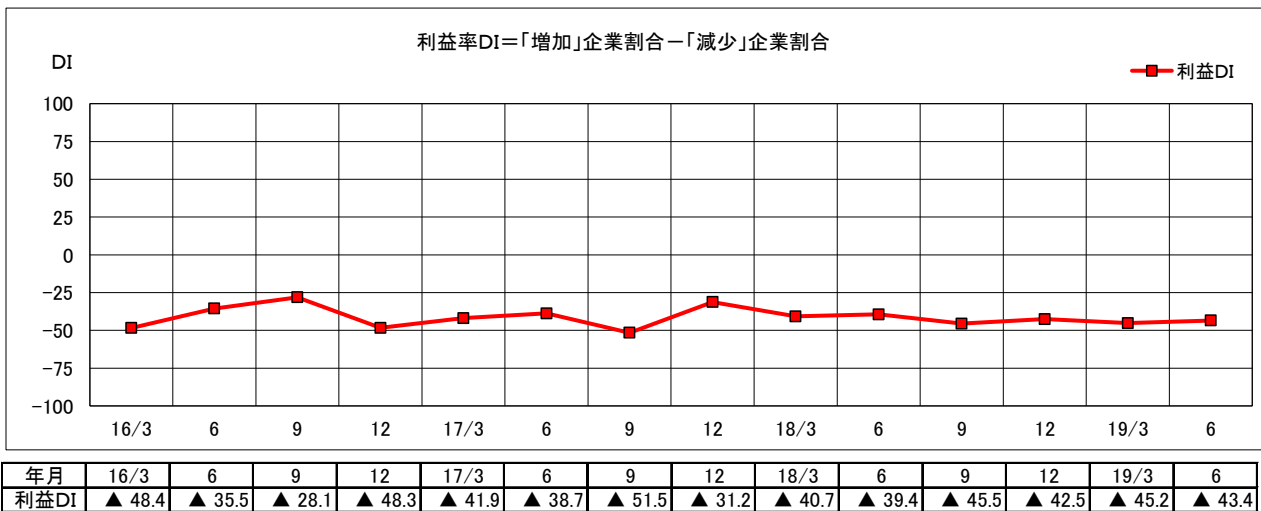
今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の3.2%から3.2ポイントの減少となった。  
一方「低下した」とする企業は、30.0%と前回の25.8%から4.2ポイントの増加となった。  
DI値は、7.4ポイント悪化して▲30.0となった。  
今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
一方「上昇した」とする企業は、56.7%と前回の58.1%から1.4ポイントの減少となった。  
DI値は、1.4ポイント改善して▲56.7となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
販売DI	▲22.6	▲29.0	▲25.0	▲22.6	▲25.8	▲48.4	▲27.3	▲40.6	▲28.1	▲30.3	▲36.4	▲36.4	▲22.6	▲30.0
仕入DI	▲22.6	▲25.8	▲25.0	▲35.5	▲22.5	▲32.3	▲42.4	▲46.9	▲40.7	▲45.4	▲48.5	▲48.5	▲58.1	▲56.7

## 5 利益率の動向

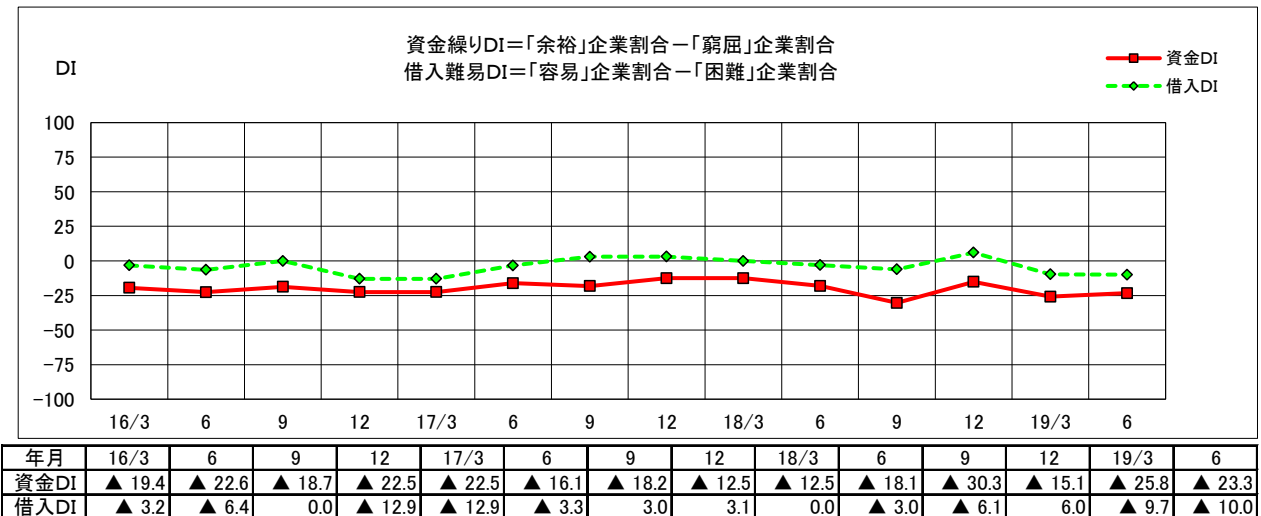
今期、利益率が「増加した」とする企業は、3.3%と前回の3.2%から0.1ポイントの増加となった。  
一方「減少した」とする企業は、46.7%と前回の48.4%から1.7ポイントの減少となった。  
DI値は、1.8ポイント改善して▲43.4となった。



## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、6.7%と前回の12.9%から6.2ポイントの減少となった。  
一方「窮屈」とする企業は、30.0%と前回の38.7%から8.7ポイントの減少となった。  
DI値は、2.5ポイント改善して▲23.3となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、10.0%と前回の9.7%から0.3ポイントの増加となった。  
一方「困難」とする企業は、20.0%と前回の19.4%から0.6ポイントの増加となった。  
DI値は、0.3ポイント悪化して▲10.0となった。



## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.3%と前回の0.0%から3.3ポイントの増加となった。

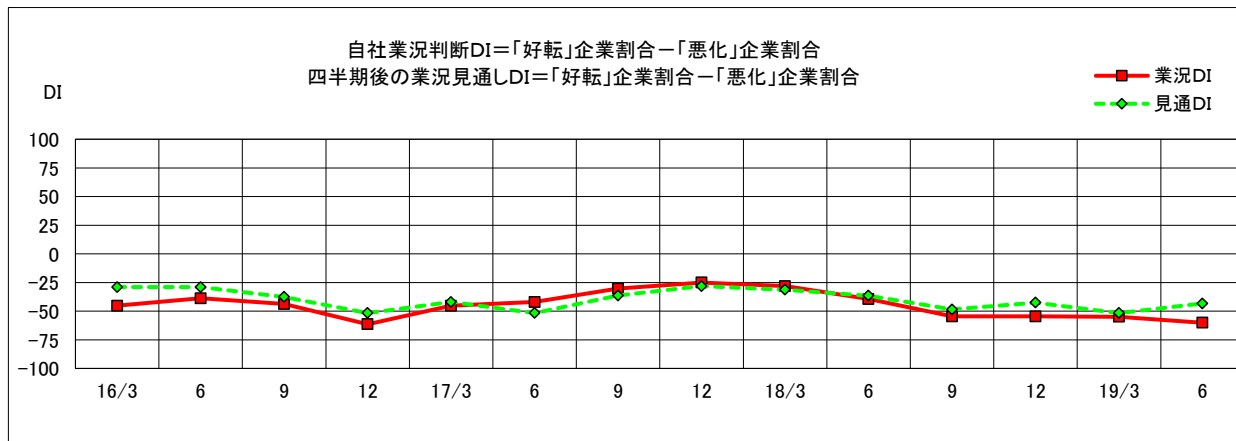
一方「悪化」とする企業は、63.3%と前回の54.8%から8.5ポイントの増加となった。

DI値は、5.2ポイント悪化して▲60.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、6.7%と前回の3.2%から3.5ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の54.8%から4.8ポイントの減少となった。

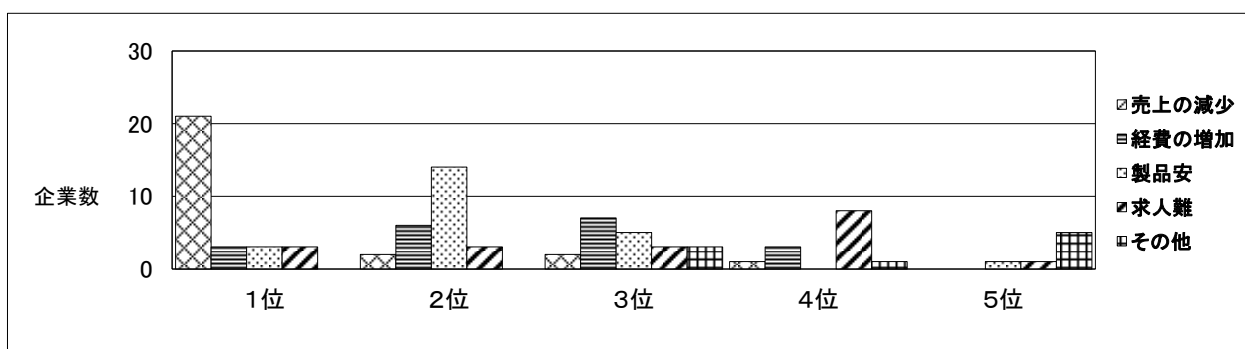
DI値は、8.3ポイント改善して▲43.3となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
業況DI	▲45.2	▲38.7	▲43.7	▲61.3	▲45.2	▲42.0	▲30.3	▲25.0	▲28.1	▲39.4	▲54.5	▲54.5	▲54.8	▲60.0
見通DI	▲29.0	▲29.0	▲37.5	▲51.6	▲42.0	▲51.6	▲36.3	▲28.1	▲31.3	▲36.4	▲48.5	▲42.5	▲51.6	▲43.3

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	21	2	2	1	0
経費の増加	3	6	7	3	0
製品安	3	14	5	0	1
求人難	3	3	3	8	1
その他	0	0	3	1	5

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の10.0%から10.0ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、10.0%と前回の20.0%から10.0ポイントの減少となった。

DI値は、前回と同じ▲10.0となった。



### 回答企業のコメント

- GWが長く、店頭売上が減少し、送料が更に値上げした。
- 中国での生産コストが着実に上がってきている。ASEAN諸国での生産では、技術や生産効率が中国には及ばない。生産コストを低く抑え、品質を落とさないことが、今後の大きな課題です。
- 店頭の売上現状が悪く、モノが売れない市況になりつつある。原価、経費増により利益の確保が容易ではない。付加価値をつけ、利益率増加を図っていく。
- 市況が悪く、良くなる兆しが無い。
- 取引先の倒産、廃業等により売上が減少した。今年の夏物は景気が悪い。
- 小売業が悪化している。生産者は売り先が減少している。



## (ニット雑貨)

## 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の33.3%から33.3ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、75.0%と前回の66.7%から8.3ポイントの増加となった。

DI値は、41.6ポイント悪化して▲75.0となった。



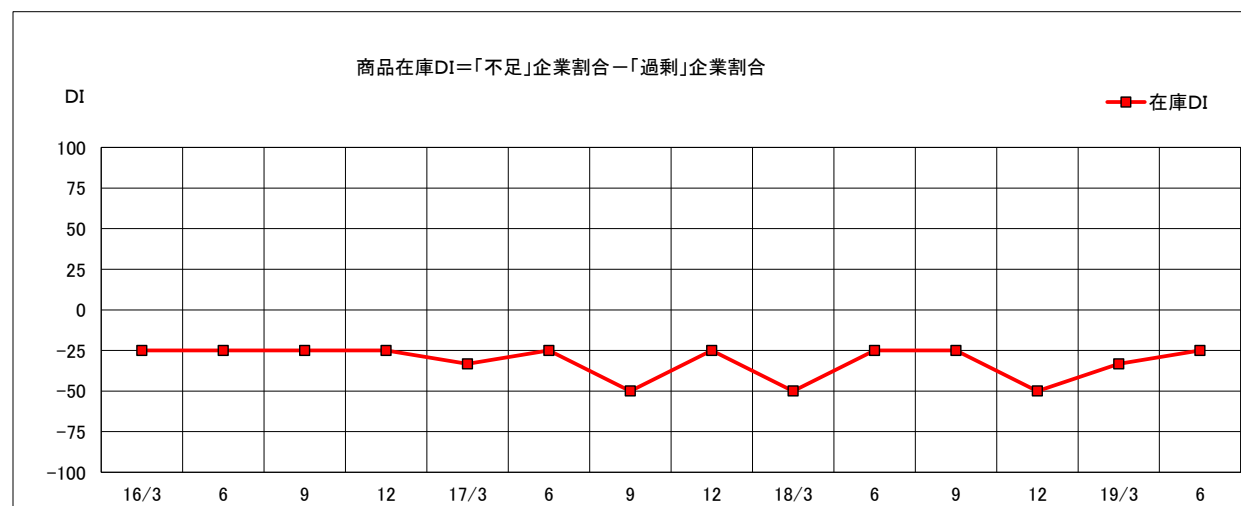
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
売上DI	▲75.0	▲50.0	▲75.0	▲75.0	▲66.7	▲75.0	▲50.0	▲100.0	▲100.0	▲50.0	▲75.0	▲100.0	▲33.4	▲75.0

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「過剰」とする企業は、25.0%と前回の33.3%から8.3ポイントの減少となった。

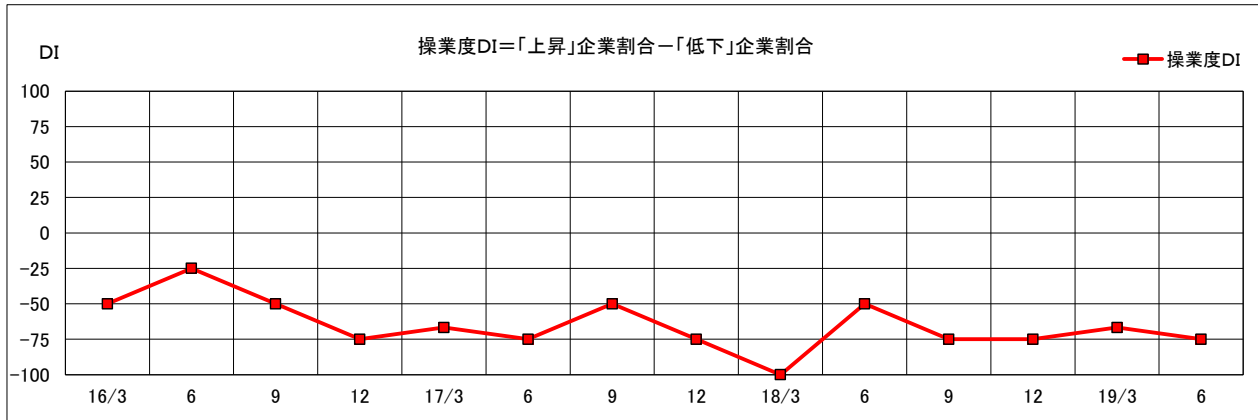
DI値は、8.3ポイント改善して▲25.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
在庫DI	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲33.3	▲25.0	▲50.0	▲25.0	▲50.0	▲25.0	▲25.0	▲50.0	▲33.3	▲25.0

### 3 操業度の動向

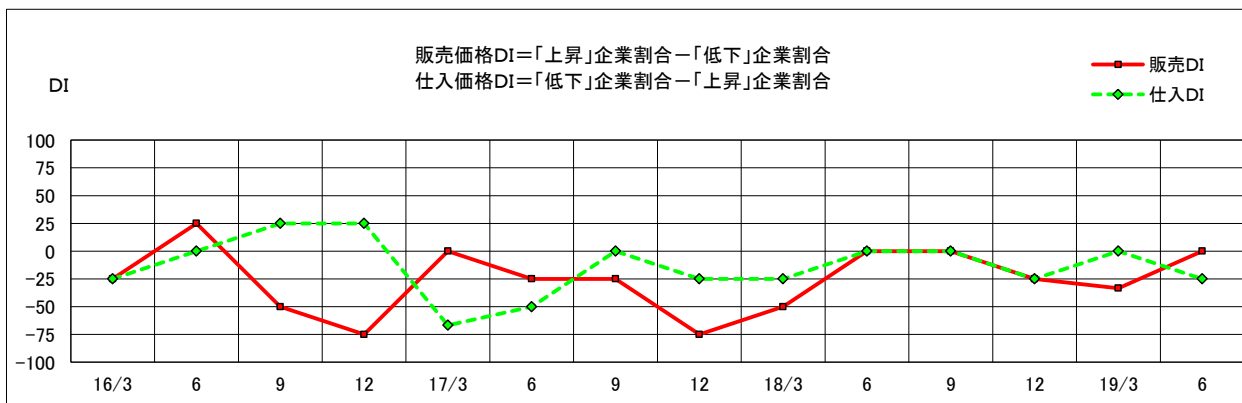
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 一方「低下した」とする企業は、75.0%と前回の 66.7%から 8.3ポイントの増加となった。  
 DI値は、8.3ポイント悪化して▲75.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
操業度DI	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 66.7	▲ 75.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 66.7	▲ 75.0

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回の 33.3%から 33.3ポイントの減少となった。  
 DI値は、33.3ポイント改善して0.0となった。  
 今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 一方「上昇した」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。  
 DI値は、25.0ポイント悪化して▲25.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
販売DI	▲ 25.0	25.0	▲ 50.0	▲ 75.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 75.0	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 33.3	0.0
仕入DI	▲ 25.0	0.0	25.0	25.0	▲ 66.7	▲ 50.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0

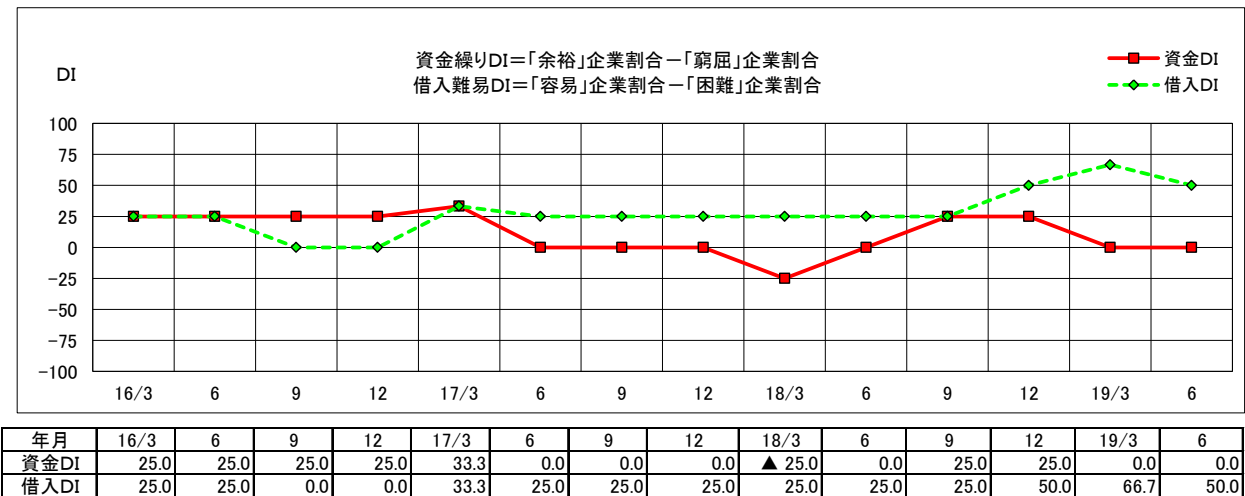
## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回の 66.7%から 16.7ポイントの減少となった。  
 DI値は、16.7ポイント改善して▲50.0となった。



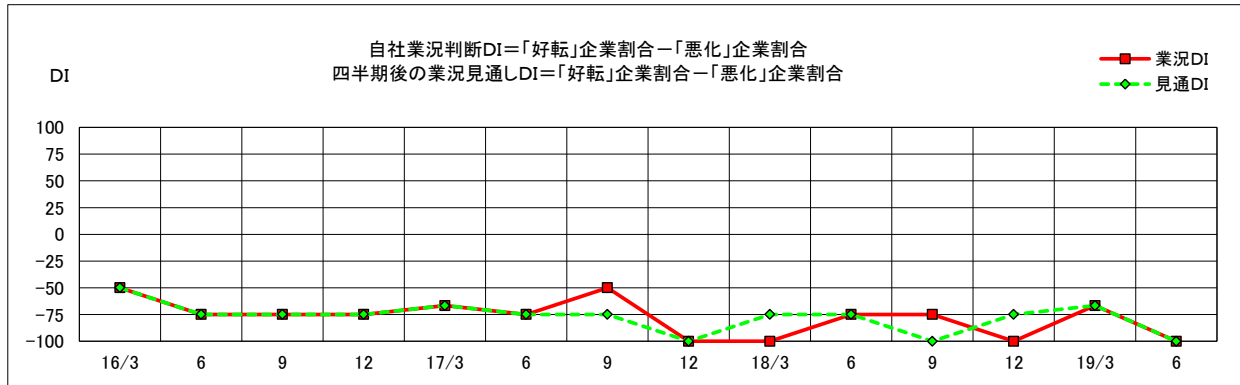
## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回の 33.3%から 8.3ポイントの減少となった。  
 一方「窮屈」とする企業は、25.0%と前回の 33.3%から 8.3ポイントの減少となった。  
 DI値は、0.0ポイントと前回と同じとなった。  
 今期、借入難易が「容易」とする企業は、50.0%と前回の 66.7%から 16.7ポイントの減少となった。  
 一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 DI値は、16.7ポイント悪化して50.0となった。



## 7 業況総合判断

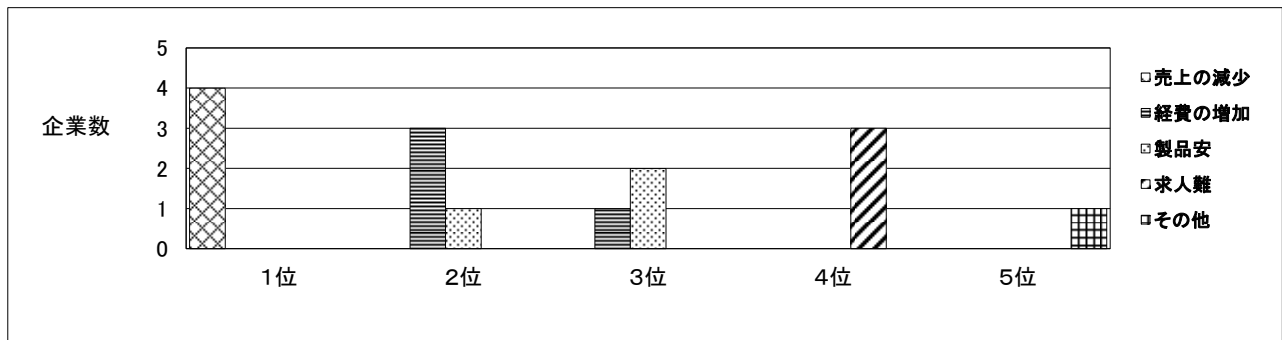
今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 一方「悪化」とする企業は、100.0%と前回の 66.7%から 33.3ポイントの増加となった。  
 DI値は、33.3ポイント悪化して▲100.0となった。  
 四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 一方「悪化」とする企業は、100.0%と前回の 66.7%から 33.3ポイントの増加となった。  
 DI値は、33.3ポイント悪化して▲100.0となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
業況DI	▲50.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲66.7	▲75.0	▲50.0	▲100.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲66.7	▲100.0
見通DI	▲50.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲66.7	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲75.0	▲66.7	▲100.0

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	4	0	0	0	0
経費の増加	0	3	1	0	0
製品安	0	1	2	0	0
求人難	0	0	0	3	0
その他	0	0	0	0	1

## 回答企業のコメント

- 店頭に来店される小売店が少なくなり、ネット注文が多くなっている。
- 4月までは昨年と同じ位の売上は出来たが、決して良くない。5月は連休が多すぎて売上減少。6月は全く客足伸びず、5月の連休で客がお金を使いすぎ、6月は買い控え。また、年金問題と天候不順、各地の災害と色々重なり消費の落ち込みが激しい。

## 第2部 縫製産業

### 1. 調査要領

- (1) 調査時期 令和元年7月
- (2) 調査依頼企業数 15社
- (3) 調査対象期間 平成31年4月～令和元年6月
- (4) 回答状況 有効回答数 14社  
有効回答率 93.3%

### (5) 調査事項

- ア 加工賃
- イ 受注
- ウ 操業度
- エ 利益率
- オ 資金繰り・借入難度
- カ 設備投資
- キ 従業員充足率
- ク 業況判断・四半期後の業況見通し
- ケ 経営上の問題点
  - (ア) 加工賃の減少
  - (イ) 原材料費の増加
  - (ウ) 受注減
  - (エ) 求人難
  - (オ) その他

### 2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、「借入難易」DI、「設備投資」DI、「資金繰り」DI等の項目で改善を示したが、「利益率」DI、「受注」DI、「従業員充足率」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「借入難易」DI、「設備投資」DIでそれぞれ9.3ポイント、「資金繰り」DIで3.3ポイント改善し、「利益率」DIで33.5ポイント、「受注」DI、「従業員充足率」DIでそれぞれ12.7ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、1位「求人難」2位「原材料費の増加」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「材料費、運賃の値上がり分が工賃に反映されず、利益率の低下が著しい」等の意見が聞かれた。

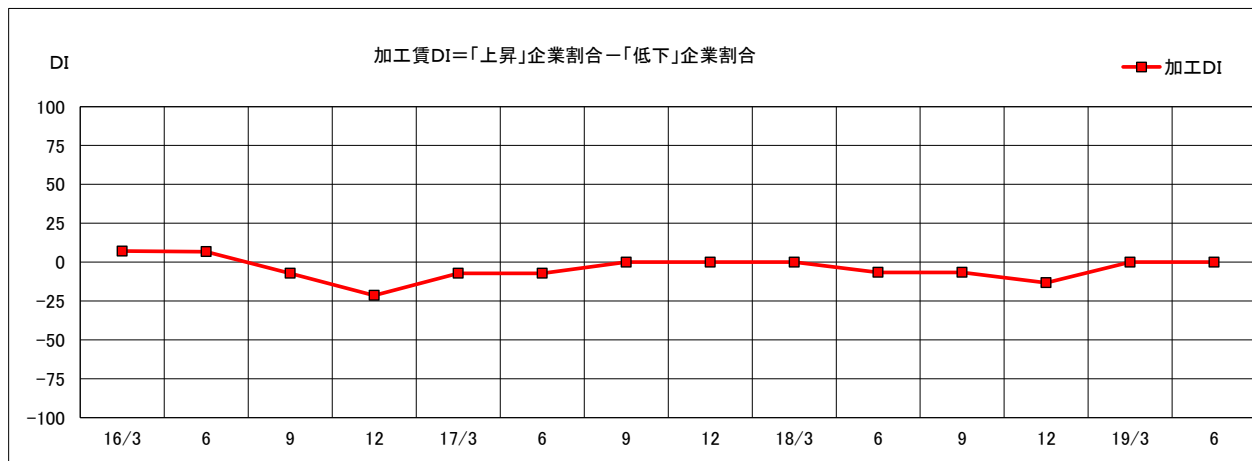
### 3. 縫製産業景気動向調査結果

#### 1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、14.3%と前回の 23.1%から 8.8ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、14.3%と前回の 23.1%から 8.8ポイントの減少となった。

DI値は、0.0ポイントと前回と同じとなった。



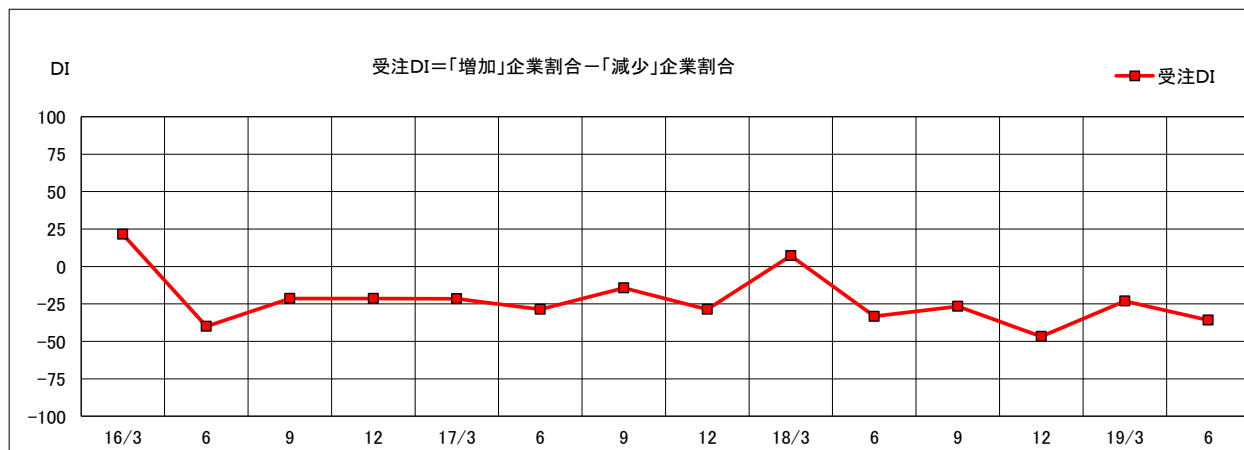
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
加工DI	7.1	6.7	▲ 7.2	▲ 21.4	▲ 7.2	▲ 7.2	0.0	0.0	0.0	▲ 6.6	▲ 6.6	▲ 13.3	0.0	0.0

#### 2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、7.1%と前回の 7.7%から 0.6ポイントの減少となった。

一方「減少」とする企業は、42.9%と前回の 30.8%から 12.1ポイントの増加となった。

DI値は、12.7ポイント悪化して▲35.8となった。



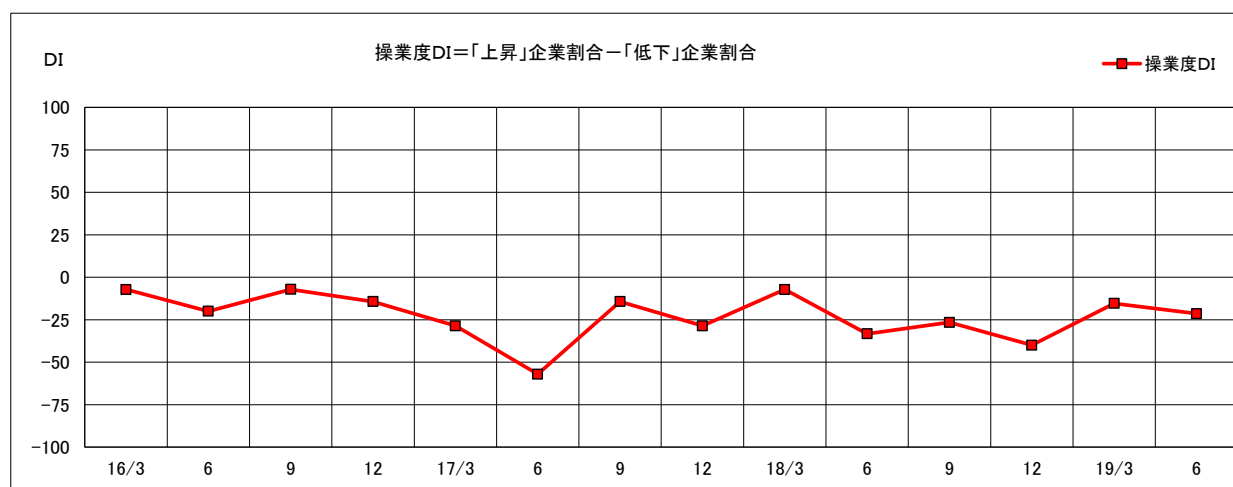
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
受注DI	21.5	▲ 40.0	▲ 21.4	▲ 21.4	▲ 21.5	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 28.6	7.2	▲ 33.3	▲ 26.6	▲ 46.7	▲ 23.1	▲ 35.8

### 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、14.3%と前回の 7.7%から 6.6ポイントの増加となった。

一方「低下した」とする企業は、35.7%と前回の 23.1%から 12.6ポイントの増加となった。

DI値は、6.0ポイント悪化して▲21.4となった。



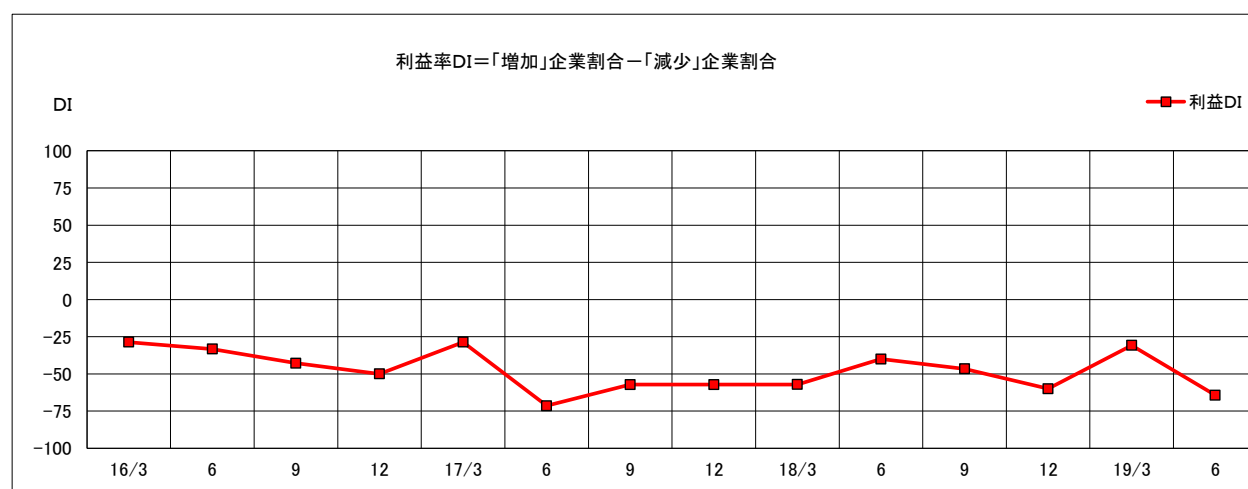
年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
操業度DI	▲ 7.2	▲ 20.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 7.2	▲ 33.3	▲ 26.6	▲ 40.0	▲ 15.4	▲ 21.4

### 4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の 7.7%から 7.7ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、64.3%と前回の 38.5%から 25.8ポイントの増加となった。

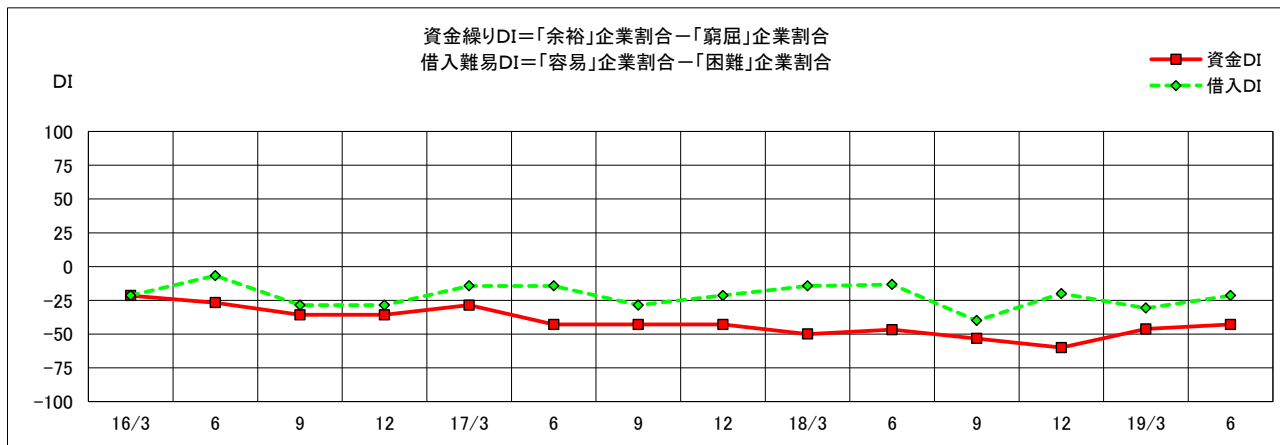
DI値は、33.5ポイント悪化して▲64.3となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
利益DI	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 50.0	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 57.2	▲ 57.2	▲ 57.1	▲ 40.0	▲ 46.6	▲ 60.0	▲ 30.8	▲ 64.3

## 5 財務の状況

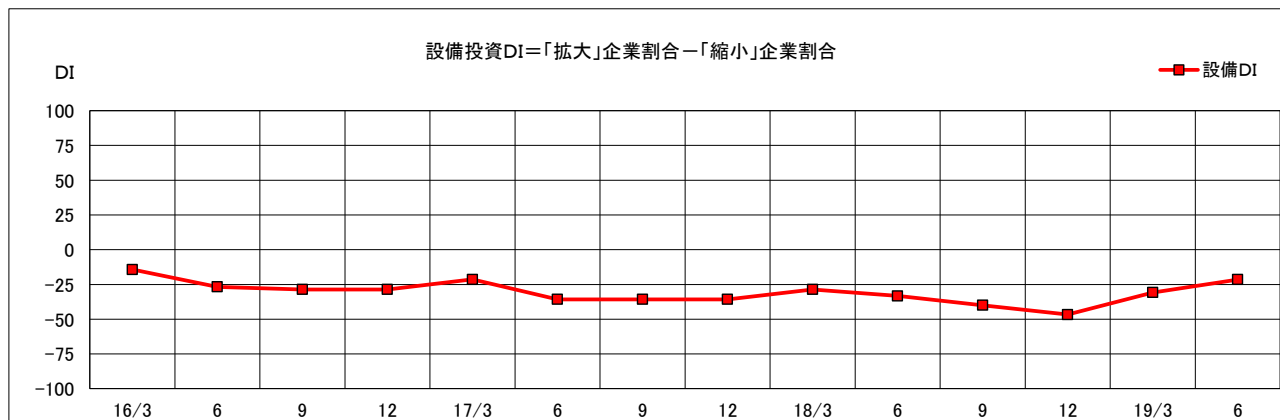
今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。  
 一方「窮屈」とする企業は、42.9%と前回の46.2%から3.3ポイントの減少となった。  
 DI値は、3.3ポイント改善して▲42.9となった。  
 今期、借入難易が「容易」とする企業は、7.1%と前回の0.0%から7.1ポイントの増加となった。  
 一方「困難」とする企業は、28.6%と前回の30.8%から2.2ポイントの減少となった。  
 DI値は、9.3ポイント改善して▲21.5となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
資金DI	▲21.5	▲26.7	▲35.7	▲35.7	▲28.6	▲42.9	▲42.9	▲42.9	▲50.0	▲46.7	▲53.3	▲60.0	▲46.2	▲42.9
借入DI	▲21.4	▲6.7	▲28.6	▲28.6	▲14.3	▲14.3	▲28.6	▲21.4	▲14.3	▲13.3	▲40.0	▲20.0	▲30.8	▲21.5

## 6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、7.1%と前回の0.0%から7.1ポイントの増加となった。  
 一方「縮小」とする企業は、28.6%と前回の30.8%から2.2ポイントの減少となった。  
 DI値は、9.3ポイント改善して▲21.5となった。

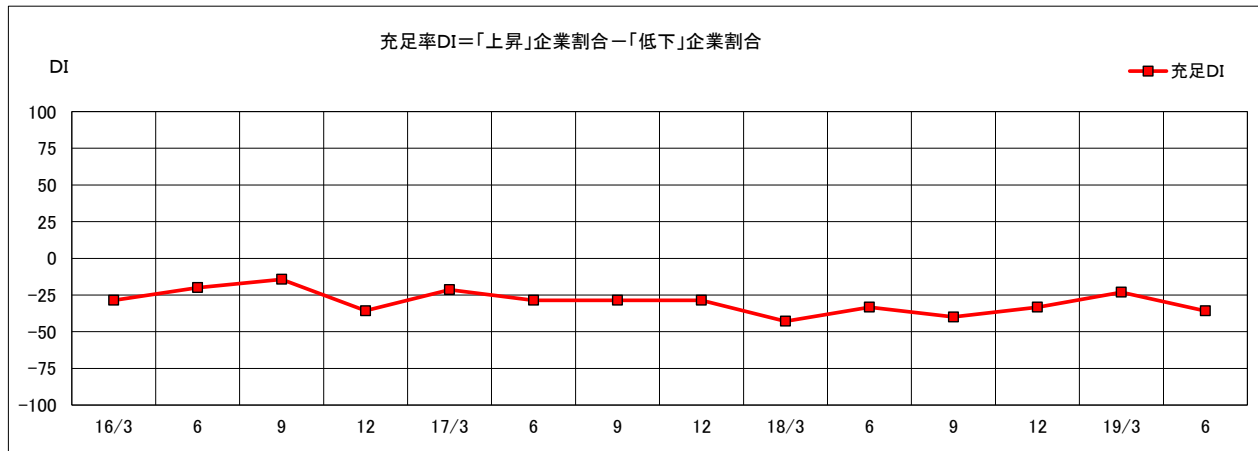


年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
設備DI	▲14.3	▲26.7	▲28.6	▲28.6	▲21.4	▲35.7	▲35.7	▲35.7	▲28.6	▲33.3	▲40.0	▲46.7	▲30.8	▲21.5



## 7 従業員の動向

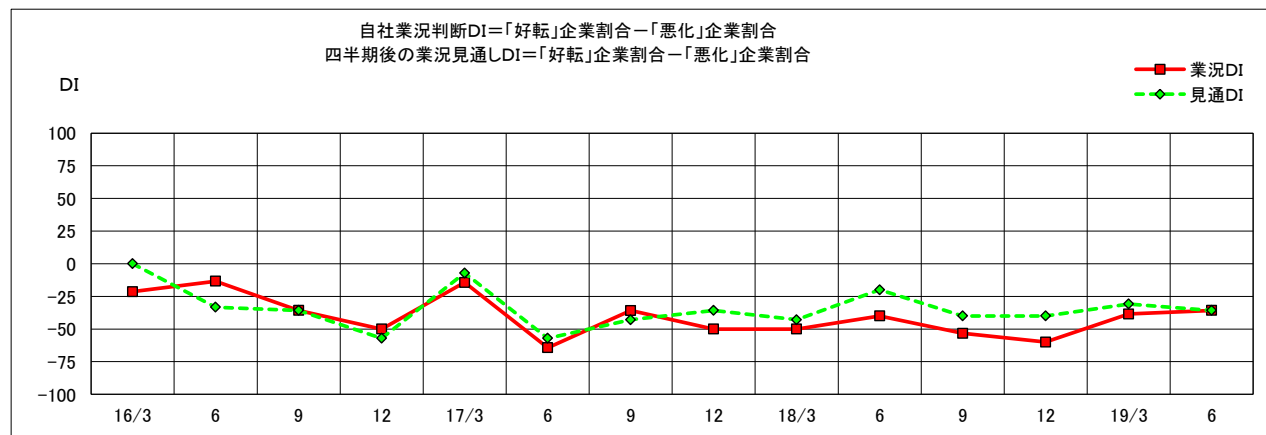
従業員充足率が「上昇した」とする企業は、7.1%と前回の7.7%から0.6ポイントの減少となった。  
一方「低下した」とする企業は、42.9%と前回の30.8%から12.1ポイントの増加となった。  
DI値は、12.7ポイント悪化して▲35.8となった。



年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
充足DI	▲28.6	▲20.0	▲14.3	▲35.7	▲21.4	▲28.6	▲28.6	▲28.6	▲42.9	▲33.3	▲40.0	▲33.3	▲23.1	▲35.8

## 8 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、14.3%と前回0.0%から14.3ポイントの増加となった。  
一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の38.5%から11.5ポイントの増加となった。  
DI値は、2.8ポイント改善して▲35.7となった。  
四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、14.3%と前回の0.0%から14.3ポイントの増加となった。  
一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の30.8%から19.2ポイントの増加となった。  
DI値は、4.9ポイント悪化して▲35.7となった。

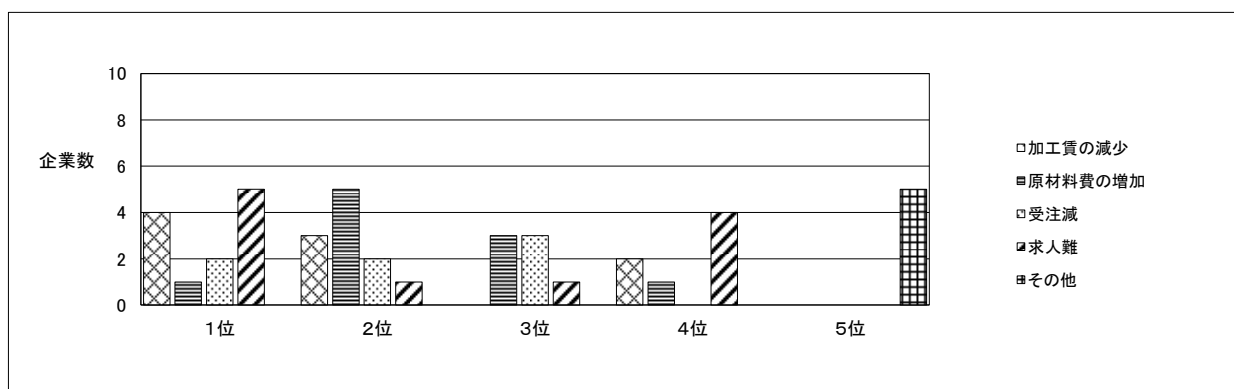


年月	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
業況DI	▲21.4	▲13.4	▲35.7	▲50.0	▲14.3	▲64.3	▲35.8	▲50.0	▲50.0	▲40.0	▲53.3	▲60.0	▲38.5	▲35.7
見通DI	0.0	▲33.3	▲35.7	▲57.1	▲7.1	▲57.1	▲42.9	▲35.7	▲42.9	▲20.0	▲40.0	▲40.0	▲30.8	▲35.7

(縫製)

## 9 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「求人難」、2位「原材料費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	4	3	0	2	0
原材料費の増加	1	5	3	1	0
受注減	2	2	3	0	0
求人難	5	1	1	4	0
その他	0	0	0	0	5

### 回答企業のコメント

- 10連休の影響で、4月は駆け込み需要があり、例年より受注が増加した。その反動から5月、6月の受注が減少した。今後は10月からの消費税増で秋冬物の動きが早く、受注が大幅に増えそうな気配はある。
- 5月の連休が長すぎ、仕事の段取りが難しくなった。
- 材料費、運賃の値上がり分が工賃に反映されず、利益率の低下が著しい。
- 働き方改革により、時間が制限され操業が捗らない。人件費は上昇したが、利益は減少した。4～6月は今までにない追加受注があり良かった。7～9月は休みも多く減少の見込み。

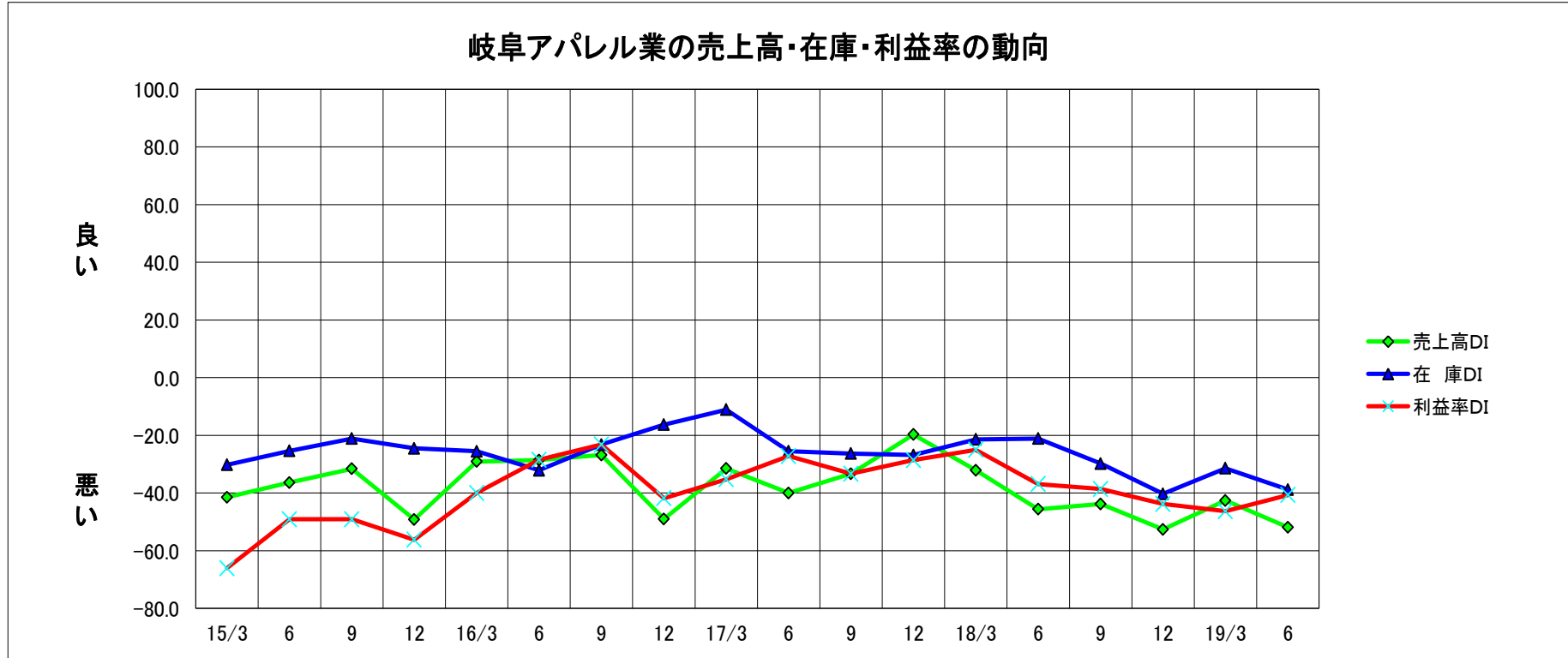
# 岐阜アパレルの動向

- 売上高DI 前期比で - 9.3 ポイント 前年同期比で - 6.3 ポイント
- 在庫DI 前期比で - 7.4 ポイント 前年同期比で - 17.7 ポイント
- 利益率DI 前期比で + 5.6 ポイント 前年同期比で - 3.8 ポイント

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

※調査対象企業数59社

年・月	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
売上高DI	-41.5	-36.4	-31.6	-49.2	-29.1	-28.6	-26.8	-49.0	-31.5	-40.0	-33.3	-19.7	-32.1	-45.6	-43.8	-52.6	-42.6	-51.9
在庫DI	-30.2	-25.4	-21.1	-24.5	-25.5	-32.1	-23.2	-16.3	-11.1	-25.5	-26.3	-26.8	-21.4	-21.1	-29.8	-40.3	-31.4	-38.8
利益率DI	-66.1	-49.1	-49.1	-56.2	-40.0	-28.5	-23.2	-41.8	-35.2	-27.2	-33.3	-28.6	-25.0	-36.9	-38.6	-43.8	-46.3	-40.7



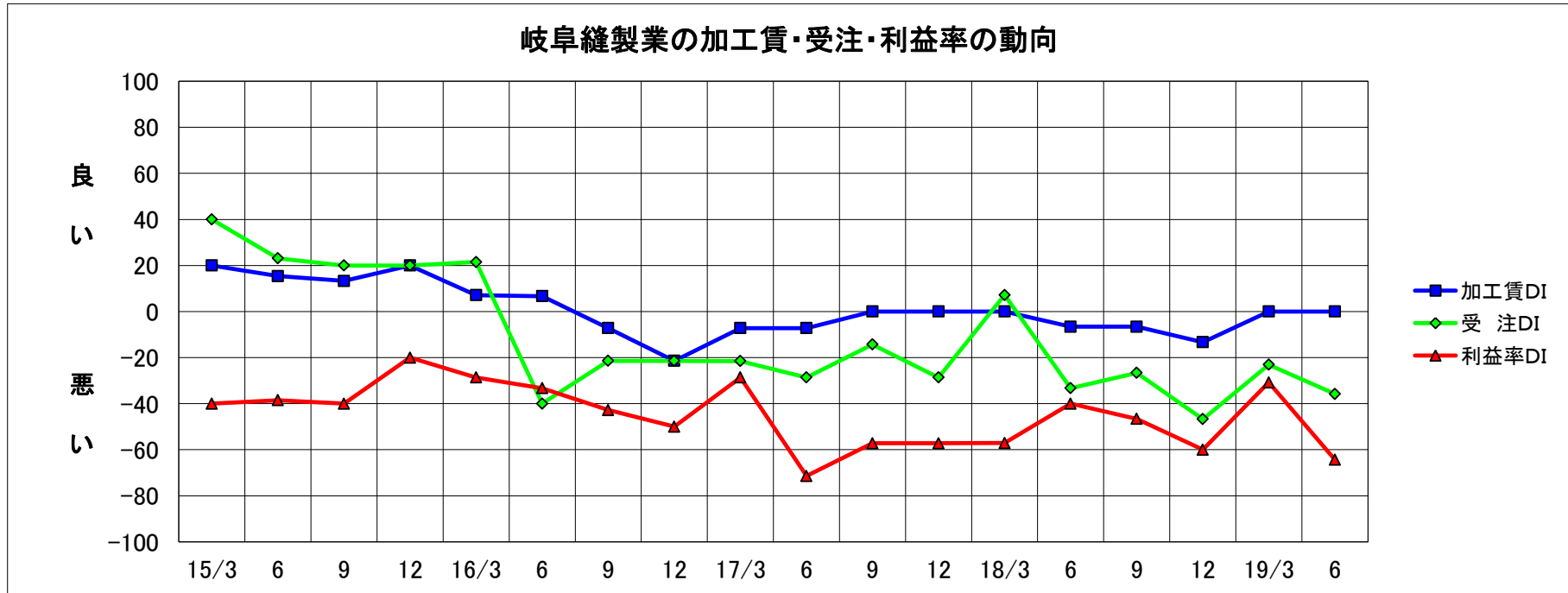
# 岐阜縫製業の動向

- 加工賃DI 前期比で + 0.0 ポイント      前年同期比で + 6.6 ポイント
- 受注DI 前期比で - 12.7 ポイント      前年同期比で - 2.5 ポイント
- 利益率DI 前期比で - 33.5 ポイント      前年同期比で - 24.3 ポイント

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

※調査対象縫製企業数15社

年・月	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6
加工賃DI	20.0	15.4	13.3	20.0	7.1	6.7	-7.2	-21.4	-7.2	-7.2	0.0	0.0	0.0	-6.6	-6.6	-13.3	0.0	0.0
受注DI	40.0	23.1	20.0	20.0	21.5	-40.0	-21.4	-21.4	-21.5	-28.6	-14.3	-28.6	7.2	-33.3	-26.6	-46.7	-23.1	-35.8
利益率DI	-40.0	-38.5	-40.0	-20.0	-28.6	-33.3	-42.8	-50.0	-28.6	-71.4	-57.2	-57.2	-57.1	-40.0	-46.6	-60.0	-30.8	-64.3



## アパレルD Iの推移

	売上高	在庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業績総合判断	四半期後の自社業績見直し	海外生産
1999	12	-25.0	-26.8	-25.0	-60.7	26.8	-25.0	-3.6	-23.2	-19.6	47.1
2000	3	-45.6	-26.3	-29.8	-59.6	26.3	-42.1	-24.6	-8.8	-40.4	52.0
	6	-43.1	-29.3	-31.0	-63.8	34.5	-43.1	-22.4	-3.4	-36.2	60.7
	9	-53.7	-24.1	-28.6	-64.8	35.2	-61.1	-22.2	-3.7	-40.7	56.0
	12	-58.2	-32.7	-47.3	-78.2	43.6	-65.5	-23.6	-5.5	-50.9	46.7
2001	3	-41.1	-35.7	-37.5	-75.0	39.3	-53.6	-28.6	-12.5	-50.0	48.2
	6	-50.0	-37.9	-53.4	-77.6	43.1	-60.3	-24.1	-3.4	-53.4	66.7
	9	-54.5	-36.4	-48.1	-65.5	34.5	-61.8	-30.9	-16.4	-60.0	50.0
	12	-46.9	-34.7	-42.9	-59.2	36.7	-53.1	-28.6	-14.3	-55.1	37.5
2002	3	-40.7	-24.1	-24.1	-63.0	22.2	-51.9	-29.6	-1.9	-42.6	40.7
	6	-35.3	-31.4	-33.3	-54.9	28.4	-49.0	-25.5	0.0	-37.3	42.8
	9	-25.5	-30.9	-29.1	-43.6	21.8	-38.2	-27.3	-10.9	-41.8	32.7
	12	-40.7	-40.7	-22.2	-48.1	27.8	-46.3	-31.5	-11.1	-38.9	46.3
2003	3	-34.0	-39.6	-34.0	-54.7	18.9	-41.5	-32.1	-17.0	-43.4	35.0
	6	-41.5	-43.4	-26.4	-52.8	18.9	-50.9	-18.9	3.8	-35.8	26.1
	9	-51.0	-43.1	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43.1	34.8
	12	-41.2	-35.3	-27.5	-52.9	11.8	-49.0	-19.6	-2.0	-45.1	26.3
2004	3	-38.9	-27.8	-22.2	-38.9	11.1	-33.3	-14.8	7.4	-25.9	24.1
	6	-44.6	-46.4	-37.5	-39.3	12.5	-55.4	-17.9	1.8	-42.9	26.8
	9	-33.3	-42.6	-29.6	-37.0	3.7	-44.4	-18.5	7.4	-44.4	31.5
	12	-64.9	-57.9	-45.6	-56.1	8.8	-70.2	-29.8	-3.5	-54.4	45.6
2005	3	-48.0	-16.0	-42.0	-42.0	4.0	-50.0	-26.0	2.0	-52.0	-7.4
	6	-22.2	-27.8	-31.5	-44.4	0.0	-42.6	-24.1	11.1	-27.8	5.6
	9	-18.2	-32.7	-16.4	-32.7	0.0	-18.2	-10.9	12.7	-10.9	-12.7
	12	1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-1.8	10.9	-7.3	10.0
2006	3	0.0	-22.6	-15.1	-20.8	-13.2	-11.3	-5.7	18.9	-13.2	-3.8
	6	-6.0	-44.0	-16.0	-32.0	-12.0	-20.0	-12.0	10.0	-22.0	19.2
	9	-28.8	-36.5	-19.2	-25.0	-19.2	-36.5	-15.4	7.7	-28.8	3.7
	12	-17.0	-30.2	-15.1	-30.2	-13.2	-30.2	-11.3	7.5	-20.8	7.4
2007	3	-37.0	-25.9	-29.6	-24.1	-33.3	-53.7	-16.7	7.4	-40.7	29.6
	6	-26.0	-32.0	-30.0	-36.0	-34.0	-58.0	-12.0	8.0	-56.0	44.0
	9	-33.3	-23.5	-37.3	-23.5	-38.2	-51.0	-21.6	-3.9	-52.9	41.2
	12	-38.3	-36.2	-31.9	-17.0	-44.7	-59.6	-17.0	-4.3	-57.4	46.8
2008	3	-26.5	-22.9	-25.5	-24.5	-42.9	-44.9	-12.2	-4.1	-34.7	39.6
	6	-35.2	-29.6	-20.4	-22.2	-42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-42.6	32.7
	9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	46.2
	12	-52.0	-44.0	-38.8	-54.0	2.0	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	55.1
2009	3	-55.4	-42.9	-50.0	-53.6	8.9	-60.7	-32.1	-7.1	-60.7	67.3
	6	-52.8	-32.1	-35.8	-62.3	15.4	-64.2	-28.3	-5.7	-50.9	54.7
	9	-64.0	-32.0	-55.1	-50.0	14.0	-44.0	-22.0	-6.1	-60.0	56.0
	12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	49.1
2010	3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	29.1
	6	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7	-8.9	-46.4	-12.5	-3.6	-30.4	30.4
	9	-32.7	-27.3	16.4	-41.8	9.1	-41.8	-18.2	1.9	-32.7	34.5
	12	-33.3	-18.5	-17.0	-35.2	-25.9	-35.2	-5.6	7.4	-27.8	40.7
2011	3	-45.1	-25.5	-36.0	-37.3	-47.1	-56.9	-17.6	-2.0	-62.7	69.4
	6	-34.6	-38.5	-39.2	-42.3	-26.9	-42.3	-17.7	-1.9	-42.3	35.3
	9	-31.5	-40.7	-25.9	-25.9	-35.2	-50.0	-18.6	-1.9	-46.3	40.0
	12	-18.2	-32.7	-25.5	-32.7	-18.2	-41.8	-14.6	1.8	-38.2	31.5
2012	3	-8.9	-35.7	-8.9	-30.4	-16.1	-28.6	-7.2	-1.8	-18.2	14.5
	6	-13.0	-24.1	-18.9	-27.8	-11.1	-38.9	1.8	16.7	-21.2	19.6
	9	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6	-36.2	-8.7	5.2	-37.9	29.3
	12	-32.1	-19.6	-14.3	-28.6	-21.4	-53.6	-3.7	5.4	-31.6	25.9
2013	3	-33.3	-24.1	-27.6	-17.2	-50.0	-60.3	-8.7	1.8	-42.9	23.2
	6	-35.1	-27.7	-27.7	-18.5	-53.7	-51.8	-7.4	3.7	-37.0	27.7
	9	-14.6	-27.3	-11.3	-7.4	-60.0	-47.2	-3.6	5.5	-25.9	16.7
	12	-18.5	-16.7	-11.3	-9.3	-47.1	-50.0	0.0	11.1	-37.0	26.4
2014	3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	-63.5	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	52.9
	6	-34.6	-33.3	-29.1	-11.0	-47.2	-52.8	-1.8	7.3	-36.4	21.8
	9	-23.7	-38.2	-25.0	-5.4	-61.8	-41.8	-14.5	11.1	-42.6	38.0
	12	-33.9	-37.5	-30.4	-1.8	-69.6	-48.2	-12.5	0.0	-41.1	39.3
2015	3	-41.5	-30.2	-26.5	-3.8	-77.4	-66.1	-7.5	5.8	-41.5	28.9
	6	-36.4	-25.4	-27.3	-14.5	-72.7	-49.1	-10.9	5.5	-41.8	38.1
	9	-31.6	-21.1	-15.8	-7.0	-58.6	-49.1	-3.5	12.3	-38.6	28.1
	12	-49.2	-40.3	-40.3	-14.0	-54.4	-56.2	-8.8	5.2	-47.3	42.1
2016	3	-29.1	-25.5	-25.4	-12.7	-30.9	-40.0	-1.8	16.4	-36.4	30.9
	6	-28.6	-32.1	-23.2	-14.3	-21.5	-28.5	-7.2	9.0	-34.0	28.6
	9	-26.8	-23.2	-30.4	-16.1	-21.5	-23.2	-1.8	12.5	-35.7	37.5
	12	-49.0	-16.3	-25.5	-20.0	-23.6	-41.8	0.0	9.1	-49.1	36.4
2017	3	-31.5	-11.1	-20.4	-14.8	-31.5	-35.2	1.8	9.3	-27.7	27.8
	6	-40.0	-25.5	-23.6	-29.0	-32.7	-27.2	0.0	10.9	-29.0	34.5
	9	-33.3	-26.3	-19.3	-22.8	-35.1	-33.3	3.5	15.8	-28.1	26.3
	12	-19.7	-26.8	-16.1	-33.9	-41.1	-28.6	0.0	16.1	-26.8	28.6
2018	3	-32.1	-21.4	-21.4	-19.6	-41.1	-25.0	1.8	17.9	-26.8	26.8
	6	-45.6	-21.1	-33.3	-22.8	-38.6	-36.9	-1.7	12.3	-36.9	35.1
	9	-43.8	-29.8	-33.3	-24.5	-38.6	-38.6	-10.6	8.8	-50.8	40.3
	12	-52.6	-40.3	-29.8	-26.3	-47.4	-43.8	-3.5	21.0	-54.4	45.6
2019	3	-42.6	-31.4	-27.7	-16.7	-50.0	-46.3	-7.4	13.0	-46.2	38.9
	6	-51.9	-38.8	-33.3	-24.1	-44.4	-40.7	-7.4	7.7	-55.6	44.5

# 縫製DIの推移

		加工賃	受注	操業度	利益率	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充	自社の業	四半期後	海外生産
1999	12	-53.3	-26.7	-40.0	-66.7	-73.3	-40.0	-46.7	-20.0	-66.7	-60.0	-50.0
2000	3	-33.3	26.7	0.0	-40.0	-60.0	-26.7	-20.0	-13.3	-13.3	-26.7	50.0
	6	-68.8	-31.3	-43.8	-50.0	-50.0	-43.8	-18.8	-18.8	-37.5	-37.5	なし
	9	-53.8	-30.8	-30.8	-69.2	-76.9	-46.2	-23.1	-7.7	-46.2	-61.5	なし
	12	-61.5	-46.2	-38.5	-76.9	-53.8	-38.5	-46.2	-38.5	-69.2	-53.8	なし
2001	3	-50.0	-16.7	8.3	-58.3	-83.3	-58.3	-41.7	-8.3	-33.3	-41.7	なし
	6	57.1	-21.4	7.1	64.3	35.7	28.6	28.6	7.1	50.0	-42.9	なし
	9	-42.9	0.0	-7.1	-42.9	-57.1	-50.0	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	なし
	12	-33.3	-20.0	-20.0	-53.3	-50.0	-26.7	-26.7	-13.3	-33.3	-33.3	なし
2002	3	0.0	46.2	15.4	-7.7	-53.8	-53.8	-7.7	-15.4	0.0	0.0	なし
	6	-28.6	-14.3	-28.6	-38.7	-42.9	-42.9	0.0	-14.3	-38.7	-35.7	なし
	9	-14.3	7.1	0.0	-14.3	-42.9	-21.4	0.0	0.0	21.4	7.1	なし
	12	-46.2	-38.5	-30.8	-76.9	-69.2	-38.5	-38.5	-23.1	-61.5	-53.8	なし
2003	3	-60.0	-10.0	10.0	-50.0	-50.0	-50.0	-40.0	-30.0	-40.0	-70.0	なし
	6	-41.7	-33.3	-33.3	-50.0	-41.7	-33.3	-8.3	-33.3	-50.0	-41.7	なし
	9	-33.3	8.3	-16.7	-58.3	-58.3	-41.7	-50.0	-16.7	-50.0	-58.3	なし
	12	-53.8	-23.1	-38.5	-84.6	-69.2	-46.2	-38.5	-15.4	-69.2	-76.9	なし
2004	3	-20.0	33.3	-6.7	-46.7	-53.3	-46.7	-13.3	-6.7	-20.0	-6.7	なし
	6	-9.7	-35.7	-28.6	-50.0	-53.3	-64.3	-35.7	-7.1	-50.0	-21.4	なし
	9	-53.3	-40.0	-40.0	-66.7	-60.0	-40.0	-26.7	-20.0	-46.7	-13.3	なし
	12	-53.3	-40.0	-46.7	-53.3	-73.3	-46.7	-33.3	-20.0	-40.0	-26.7	なし
2005	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46.2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
	6	-42.9	-28.6	-21.4	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし
	9	-21.4	-7.1	-21.4	-50.0	-42.9	-28.6	-14.3	-14.3	-28.6	-21.4	なし
	12	-30.8	-7.7	-23.1	-30.8	-38.5	-38.5	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	なし
2006	3	-8.3	41.7	33.3	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7	なし
	6	-6.7	26.7	20.0	-6.7	-33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし
	9	-15.4	30.8	0.0	-23.1	-23.1	-30.8	-23.1	0.0	-7.7	0.0	なし
	12	-20.0	20.0	-20.0	-46.7	-53.3	-40.0	-26.7	-6.7	-33.3	-20.0	なし
2007	3	-7.1	21.4	14.3	-14.3	-28.6	-28.6	21.4	-7.1	-14.3	-14.3	なし
	6	-6.7	13.3	6.7	-33.3	-33.3	-20.0	-6.7	0.0	-20.0	-20.0	なし
	9	0.0	13.3	-7.7	-26.7	-20.0	-13.3	6.7	-6.7	-6.7	26.7	なし
	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
2008	3	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
	6	-33.3	-40.0	-33.3	-73.3	-40.0	-20.0	-26.7	-6.7	53.3	-50.0	なし
	9	-33.3	-26.7	-26.7	-73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	-73.3	なし
	12	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
2009	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし
	6	-73.3	-86.7	-80.0	-86.7	-73.3	-46.7	-46.7	-13.3	-86.7	-80.0	なし
	9	-71.4	-71.4	-57.1	-71.4	-71.4	-30.8	-35.7	0.0	-71.4	-57.1	なし
	12	-66.7	-80.0	-73.3	-80.0	-80.0	-46.7	-46.7	-28.6	-86.7	-78.6	なし
2010	3	-50.0	0.0	-21.4	-78.6	-78.6	-14.3	-35.7	-15.4	-64.3	-57.1	なし
	6	-46.2	-69.2	-69.2	-84.6	-69.2	-30.8	-61.5	-16.7	-76.9	-69.2	なし
	9	-15.4	30.8	15.4	-38.5	-61.5	-41.7	-30.8	-23.1	-38.5	-46.2	なし
	12	-21.4	0.0	-28.6	-64.3	-53.8	-38.5	-14.3	-23.1	-61.5	-46.2	なし
2011	3	13.3	26.7	26.7	-33.3	-53.3	-26.7	-26.7	-33.3	-40.0	-60.0	なし
	6	-14.3	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	-35.6	-35.7	-28.6	-42.9	-14.3	なし
	9	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	なし
	12	-13.3	-33.3	-40.0	-66.7	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0	なし
2012	3	-20.0	33.3	33.3	-46.7	-53.3	-40.0	-33.3	-20.0	-33.3	-26.7	なし
	6	0.0	-7.1	0.0	-14.3	-28.6	-14.3	-28.6	-14.3	-7.1	-15.4	なし
	9	7.1	-35.7	-28.6	-42.9	-42.9	-35.7	-21.4	-7.1	-42.9	-57.1	なし
	12	-26.7	-73.3	-71.4	-80.0	-60.0	-13.3	-33.3	-13.3	-66.7	-20.0	なし
2013	3	0.0	-20.0	-13.3	-46.7	-33.3	-40.0	-13.3	-26.7	-40.0	-40.0	なし
	6	14.3	-14.3	-14.3	-35.7	-42.9	-35.7	-14.3	-28.6	-35.7	-23.1	なし
	9	-8.4	8.4	8.3	-63.6	-16.7	0.0	-8.4	-18.2	-27.3	-27.3	なし
	12	0.0	-15.4	-30.8	-53.8	-41.7	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-15.4	なし
2014	3	0.0	38.4	0.0	-23.1	-30.8	-23.1	25.0	-38.5	-30.8	-16.7	なし
	6	-14.3	-7.2	-21.5	-50.0	-21.4	-35.8	-14.3	-42.9	-14.3	-21.4	なし
	9	-21.4	-14.3	-14.3	-50.0	-42.9	-46.1	-14.3	-50.0	-30.8	-38.5	なし
	12	0.0	18.2	0.0	-45.5	-27.3	-45.5	-27.3	-36.4	-18.2	-36.4	なし
2015	3	20.0	40.0	33.3	-40.0	-26.6	-26.6	-13.4	-46.7	-26.6	-26.6	なし
	6	15.4	23.1	0.0	-38.5	-38.5	-15.4	-23.1	-46.2	-15.4	-15.4	なし
	9	13.3	20.0	0.0	-40.0	-20.0	-13.3	-33.3	-40.0	-13.4	-6.7	なし
	12	20.0	20.0	-6.7	-20.0	-33.3	-6.7	-26.6	-40.0	-33.3	-13.4	なし
2016	3	7.1	21.5	-7.2	-28.6	-21.5	-21.4	-14.3	-28.6	-21.4	0.0	なし
	6	6.7	-40.0	-20.0	-33.3	-26.7	-6.7	-26.7	-20.0	-13.4	-33.3	なし
	9	-7.2	-21.4	-7.1	-42.8	-35.7	-28.6	-28.6	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	12	-21.4	-21.4	-14.3	-50.0	-35.7	-28.6	-28.6	-35.7	-50.0	-57.1	なし
2017	3	-7.2	-21.5	-28.6	-28.6	-28.6	-14.3	-21.4	-21.4	-14.3	-7.1	なし
	6	-7.2	-28.6	-57.1	-71.4	-42.9	-14.3	-35.7	-28.6	-64.3	-57.1	なし
	9	0.0	-14.3	-14.3	-57.2	-42.9	-28.6	-35.7	-28.6	-35.8	-42.9	なし
	12	0.0	-28.6	-28.6	-57.2	-42.9	-21.4	-35.7	-28.6	-50.0	-35.7	なし
2018	3	0.0	7.2	-7.2	-57.1	-50.0	-14.3	-28.6	-42.9	-50.0	-42.9	なし
	6	-6.6	-33.3	-33.3	-40.0	-46.7	-13.3	-33.3	-33.3	-40.0	-20.0	なし
	9	-6.6	-26.6	-26.6	-46.6	-53.3	-40.0	-40.0	-40.0	-53.3	-40.0	なし
	12	-13.3	-46.7	-40.0	-60.0	-60.0	-20.0	-46.7	-33.3	-60.0	-40.0	なし
2019	3	0.0	-23.1	-15.4	-30.8	-46.2	-30.8	-30.8	-23.1	-38.5	-30.8	なし
	6	0.0	-35.8	-21.4	-64.3	-42.9	-21.5	-21.5	-35.8	-35.7	-35.7	なし